

令和6年度 一般会計決算附属資料

市長公室 主要な施策の成果

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室
	項	01 総務管理費	8,796千円	8,915千円	119千円	98.6 %		
	目	01 一般管理費				(参考)当初予算額	課	秘書広報広聴課
	事業	03 秘書・渉外事務				9,930千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）					諸収入		市有自動車損害共済金
目的	市長及び副市長の公務及び慶弔対応等の渉外業務を円滑に遂行する。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	<p>市長及び副市長の秘書・渉外業務を適正かつ円滑に行い、市政の円滑な運営を図るため、市長・副市長の出張経費、交際費、慶弔、新年賀詞交歓会に係る経費等を支出した。</p>				<p>○公用車維持管理経費（2台） 932千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 491千円 ・定期点検、修繕費、消耗品費等 441千円 <p>○負担金 1,525千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長会負担金（全国、近畿、京都府） 1,350千円 ・首長の会負担金（全国青年市長会、万博首長連合） 130千円 ・その他負担金（北京都政経文化懇話会、研修参加等） 45千円 			
	<p>○交際費 712千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長交際費（各種会費等47件） 340千円 ・弔慰金（13件） 372千円 <p>○秘書・渉外事務経費 162千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務用品等 105千円 ・来客用茶葉等 11千円 ・市長・副市長名刺 46千円 <p>○会計年度任用職員任用経費（公用車管理員1人） 3,583千円</p> <p>○公務出張経費 1,882千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 1,253千円 ・有料道路通行料等 527千円 ・自動車借上料、駐車場使用料 102千円 				<p>成果・課題</p> <p>市長及び副市長の秘書・渉外業務を適正かつ円滑に行うことで、市政の円滑な運営に資することができた。</p>			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室					
	項	01 総務管理費							1,362千円	1,371千円	9千円	99.3 %	
	目	01 一般管理費											(参考)当初予算額
	事業	07 功労者表彰等事務											
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）												
目的	市表彰条例等に基づき、自治功労者等審査委員会の開催、表彰の実施など、適正な表彰事務を行い、被表彰者の功績をたたえる。		主な財源										
主要な事務・事業の概要	<p>名誉市民の推挙、自治功労者等の審査をするための自治功労者等審査委員会の開催経費、及び名誉市民顕彰、スポーツ特別栄誉賞表彰、自治功労者等表彰に係る経費を支出した。</p> <p>名誉市民顕彰、自治功労者等表彰は「市制20周年記念式典（11月3日）」において、スポーツ特別栄誉賞表彰は「2024パリ・オリンピック結果報告会（10月12日）」において行った。</p> <p>○自治功労者等審査委員会開催経費（2回開催） 58千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬（4千円×7人、4千円×6人） 52千円 ・委員費用弁償 6千円 <p>○名誉市民顕彰経費（故 谷垣雄三 氏） 682千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・顕彰者記念品 638千円 ・表彰関係経費（賞状印刷等） 44千円 <p>○スポーツ特別栄誉賞表彰経費（高谷 大地 氏） 75千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰者記念品 44千円 ・表彰関係経費（賞状印刷等） 31千円 			<p>○自治功労者等表彰経費 547千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰者記念品 459千円 ・表彰関係経費（賞状印刷等） 88千円 <p>表彰者：自治功労者1人、功績者25人、善行者13人</p>									
成果・課題	表彰等事務を適正かつ円滑に行うことにより、名誉市民、スポーツ特別栄誉賞、自治功労者等を選定、顕彰・表彰し、その功績をたたえることができた。												

予算科目	款	02 総務費	10,873千円	10,886千円	13千円	99.8 % (参考)当初予算額 10,955千円	部 市長公室	課 人事課																																																																														
	項	01 総務管理費																																																																																				
	目	02 職員管理費																																																																																				
	事業	01 人事給与事務																																																																																				
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補 子ども・子育て支援事業費補助金 420千円																																																																																			
目的	複雑・多様化する行政課題に対応するため、人事情報システムを活用した人材の確保・育成・評価・処遇等を連動させた戦略的な人材マネジメントを推進する。 また、土木技術職員等修学資金貸与制度を運用し、土木技師等の人材の確保を図る。		主な財源																																																																																			
主要な事務・事業の概要	○人事管理経費		9,242千円		※令和6年度職員採用試験実績 (単位：人) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一般事務</th> <th>土木系技術</th> <th>建築系技術</th> <th>電気系技術</th> <th>保育士・保育教諭</th> <th>消防職員</th> <th>精神保健福祉士</th> <th>主任相談支援員</th> <th>介護支援専門員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般 応募</td> <td>77</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>/</td> <td>1</td> <td>/</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>一般 採用</td> <td>17</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>/</td> <td>1</td> <td>/</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>社会人 応募</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>1</td> <td>/</td> <td>0</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>社会人 採用</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>0</td> <td>/</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>障害者 応募</td> <td>1</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>障害者 採用</td> <td>0</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>/</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> ・一般及び障害者募集 3回（6月、9月、1月）実施（年齢要件18～35歳 ※消防職員のみ18～24歳） ・社会人募集 通年（令和6年度中）実施 U・Iターンを希望する市外在住者を対象とした募集（年齢要件 25～40歳）						一般事務	土木系技術	建築系技術	電気系技術	保育士・保育教諭	消防職員	精神保健福祉士	主任相談支援員	介護支援専門員	合計	一般 応募	77	1	1	1	5	4	/	1	/	90	一般 採用	17	0	0	0	5	2	/	1	/	25	社会人 応募	3	0	0	0	/	/	1	/	0	4	社会人 採用	2	0	0	0	/	/	0	/	0	2	障害者 応募	1	/	/	/	/	/	/	/	/	1	障害者 採用	0	/	/	/	/	/	/	/	/	0
		一般事務	土木系技術	建築系技術						電気系技術	保育士・保育教諭	消防職員	精神保健福祉士	主任相談支援員	介護支援専門員	合計																																																																						
	一般 応募	77	1	1						1	5	4	/	1	/	90																																																																						
	一般 採用	17	0	0						0	5	2	/	1	/	25																																																																						
	社会人 応募	3	0	0						0	/	/	1	/	0	4																																																																						
	社会人 採用	2	0	0						0	/	/	0	/	0	2																																																																						
	障害者 応募	1	/	/						/	/	/	/	/	/	1																																																																						
	障害者 採用	0	/	/						/	/	/	/	/	/	0																																																																						
	・給与人事システムサポート負担金		3,322千円																																																																																			
	・人事情報システム利用料		1,966千円																																																																																			
・人材マネジメントコンサルティング委託料		3,069千円																																																																																				
・給与支給明細書印刷代		291千円																																																																																				
・公舎借上経費		288千円																																																																																				
・参考図書、事務用消耗品等		277千円																																																																																				
・その他（事務担当者会議職員旅費等）		29千円																																																																																				
○日本一働きがいのある市役所づくりの検討		104千円																																																																																				
・講師旅費（2回）		104千円																																																																																				
○会計年度任用職員募集経費		58千円																																																																																				
・募集チラシ用紙代新聞折込代（1回）		58千円																																																																																				
○職員採用試験		521千円																																																																																				
・募集チラシ用紙代新聞折込代（3回）		177千円																																																																																				
・採点委託料		344千円																																																																																				
○職員募集広報		348千円																																																																																				
・専用サイト保守委託料、就職フェア出展料		348千円																																																																																				
○土木技術職員等修学資金		600千円																																																																																				
・修学資金貸付金（建築技師の志望者1人）		600千円																																																																																				
成果・課題	○職員採用の専用サイトを含む各種SNSでの広報、求人掲載サイトの活用、就職フェアへの参加、インターンシップの実施等、職員の声や仕事内容等を紹介するための情報発信を行い、受験者の確保につなげた。 ○建築技士の志望者1人に対して、修学資金の貸し付けを行った。 ○採用において受験者が減少し、内定辞退者が増加する傾向にある中で、人材確保に向けた広報及び内定者のつなぎ止めを強化する必要がある。特に専門職（技師及び保育士）の人材確保が喫緊の課題である。																																																																																					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 1,518千円	最終予算額 1,526千円	不用額 8千円	執行率	部 市長公室
	項	01 総務管理費				99.4 %	
	目	02 職員管理費				(参考)当初予算額	課 人事課
	事業	02 職員研修会事務				1,894千円	
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		諸収入 京都府市町村職員等共同研修助成金		588千円		
目的	「職員人材育成基本方針」及び「職員研修計画」に基づき、職務の遂行に必要な知識・技能等を習得する研修を実施し、職員の行政運営能力の向上と質の高い行政サービスを提供する。		主な財源				
主要な事務・事業の概要	○市主催研修 811千円 ・研修委託料 799千円 ・講師謝金 9千円 ・研修用事務経費（消耗品費、食糧費） 3千円 受研者数（オンラインによる受研を含む） 延べ1,438人 【実施研修】 978人 新規採用職員研修（採用時・中間・後期） 新規採用職員人材育成担当者研修 管理・監督職（評価者）研修 管理・監督職（マネジメント・OJT）研修 人権研修、財務会計研修、税外債権管理研修 キャリアプラン形成支援研修、マネジメント研修 ほか 【eラーニング研修】 460人 情報セキュリティ研修 個人情報保護研修 デジタルリテラシー研修 個人情報取扱担当者のための個人情報保護セミナー マイナンバー利用事務・関係事務担当者のための個人情報保護セミナー ※eラーニング研修：オンライン研修の1つで、静止画や動画などをインターネットを利用して受講者が一方的に視聴する研修		○派遣研修（他団体等が実施する研修） 707千円 ・旅費 553千円 ・負担金（北部7市職員合同研修） 25千円 ・有料道路通行料（市町村振興協会、共済組合研修等） 97千円 ・駐車場使用料（市町村振興協会、共済組合研修等） 32千円 受研者数（オンラインによる受研を含む） 延べ156人 【派遣研修】 90人 京都府市町村振興協会主催研修（新採職員研修、法制執務研修ほか） 北部7市職員合同研修（舞鶴市） 共済組合研修（メンタルヘルス研修） ほか 【eラーニング研修】 66人 京都府市町村振興協会主催研修（法制執務研修、3年目職員研修、エクセル研修、課長研修ほか）				
	成果・課題	○コロナ禍を経て対面式とオンラインを合わせたハイブリット形式の研修やeラーニング研修、職員PCを用いたペーパーレス形式の研修を行うなど、効率的・効果的な研修を行うことができた。 ○職員ニーズに即した研修や専門性のある研修を引き続き実施していくとともに、職員の自発的な学習を支援するための環境整備を行う。 ○新たに管理職対象のマネジメント研修及び非管理職対象のキャリアプラン形成支援研修を実施し、複雑・多様化する行政課題に対応するための人材マネジメントの推進に取り組んだ。					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 3,342千円	最終予算額 3,348千円	不用額 6千円	執行率	部 市長公室
	項	01 総務管理費				99.8 %	
	目	02 職員管理費				(参考)当初予算額	課 人事課
	事業	03 職員派遣研修事務				2,839千円	
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		諸収入	公舎使用料負担金（借上げ住居水道料金相当分）	26千円		
			諸収入	能登半島地震被災市町村等職員派遣負担金	211千円		
目的	国、京都府、その他関連機関に職員を派遣し、政策立案過程や課題解決方法等を学ぶとともに、より専門的かつ総合的な知識と技能の修得により、職員の資質向上を図る。		主な財源				
主要な事務・事業の概要	○国、京都府等での実務研修生に係る経費		3,342千円				
	・ 職員の赴任・帰任に係る旅費等		653千円				
	・ 借上げ住居に係る費用（家賃、敷金、仲介手数料等）		2,561千円				
	・ 借上げ住居退去に係る費用		128千円				
	※研修派遣先						
		派遣先	人数	職			
	経済産業省 近畿経済産業局 国際部 地域ブランド展開支援室（R6年度～）	1人	商工振興課付 主任級				
	京都府 商工労働観光部 染織・工芸課(R3年度～)	1人	商工振興課付 主事級				
	(公財)大阪観光局 マーケティング事業部(R6年度～)	1人	商工振興課付 主任級				
	石川県 珠洲市 環境建設課（R6年度）	1人	こども未来課付 主任級				
			成果・課題	○派遣先での実務経験を通して、より広い視野での政策の企画立案や課題の解決等、今後の業務における活用が期待できる。 ○他機関での実務研修や人材交流等は、職員の資質や能力の向上など、人材育成に有効であり、継続的に行っていく必要がある。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 8,062千円	最終予算額 8,069千円	不用額 7千円	執行率	部 市長公室																																				
	項	01 総務管理費				99.9 %																																					
	目	02 職員管理費				(参考)当初予算額																																					
	事業	04 福利厚生事務				11,682千円																																					
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源																																								
目的	職員の健康管理の維持・増進と福利厚生を図り、公務の効率を高める。																																										
主要な事務・事業の概要	○定期健康診断		7,425 千円																																								
	・職員健康診断委託料（巡回健診・人間ドック）		4,937 千円																																								
	・会計年度任用職員（病院除く）健康診断委託料（巡回健診・人間ドック）		2,488 千円																																								
	○ストレスチェック		598 千円																																								
・ストレスチェック委託料（簡易票調査、集団分析）		358 千円																																									
・医師派遣委託料（高ストレス者の面接指導）		240 千円																																									
○研修会旅費、健診用消耗品等		39 千円																																									
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象者</th> <th rowspan="2">対象者数</th> <th colspan="3">受診者数</th> <th rowspan="2">受診率</th> </tr> <tr> <th>巡回健診</th> <th>人間ドック</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">定期健診</td> <td>職員</td> <td>1,042人</td> <td>891人</td> <td>150人</td> <td>1,041人</td> <td>99.9%</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員等 (病院除く)</td> <td>467人</td> <td>398人</td> <td>69人</td> <td>467人</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ストレスチェック</td> <td>職員</td> <td>1,010人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,010人</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員等 (病院含む)</td> <td>664人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>664人</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>				対象者	対象者数	受診者数			受診率	巡回健診	人間ドック	合計	定期健診	職員	1,042人	891人	150人	1,041人	99.9%	会計年度任用職員等 (病院除く)	467人	398人	69人	467人	100%	ストレスチェック	職員	1,010人	—	—	1,010人	100%	会計年度任用職員等 (病院含む)	664人	—	—	664人	100%		
	対象者	対象者数	受診者数						受診率																																		
			巡回健診	人間ドック	合計																																						
定期健診	職員	1,042人	891人	150人	1,041人	99.9%																																					
	会計年度任用職員等 (病院除く)	467人	398人	69人	467人	100%																																					
ストレスチェック	職員	1,010人	—	—	1,010人	100%																																					
	会計年度任用職員等 (病院含む)	664人	—	—	664人	100%																																					
成果・課題	<p>○健康診断の受診方法や受診日、会場等を複数設定し受診率向上を図るとともに、職員衛生委員会で健康管理対策について検討し、職員の健康管理・保持につなげた。</p> <p>○ストレスチェックを実施し、高ストレス者への対応を行うほか、健康診断結果による事後指導を実施し、職員自らの健康管理・保持についての意識を高めた。</p> <p>○精密検査未受診者への受診勧奨に引き続き取り組んでいく必要がある。</p>																																										

予算科目	款	02 総務費	72,526千円	72,568千円	42千円	99.9 % (参考)当初予算額 67,068千円	部 市長公室
	項	01 総務管理費					
	目	02 職員管理費					
	事業	05 ふるさと創生職員制度推進事業					
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	繰入金		ふるさと応援基金繰入金	37,000千円
目的	京丹後市に帰ってきたい、地方での暮らしと仕事をしたいと考えている方々の受け皿として、U・Iターンの活性化、移住定住につなげるため、任期付短時間勤務職員「ふるさと創生職員」を任用する。						
主要な事務・事業の概要	○ふるさと創生職員（任期付職員）任用経費 72,526千円 ・給料 40,590千円 ・職員手当（通勤、時間外勤務、期末勤勉手当） 18,062千円 ・共済費（社会保険料等） 9,593千円 ・職員採用委託料（専用サイトの修正・管理、広報等） 1,430千円 ・住居借上げ補助金 2,851千円		※令和6年度ふるさと創生職員採用実績 ・応募者数 10人 ・採用決定 2人 ・業務分野及び採用月 ①新たな公共交通導入による地域の活性化推進担当（令和6年11月採用） ②移住定住・空家利活用の促進担当（令和6年12月採用）				
	【参考】ふるさと創生職員数 ・令和7年3月末現在 11人		成果・課題 ○任期付短時間勤務で副業を可能とした「ふるさと創生職員制度」は、U・Iターン希望者等の雇用の受け皿を創出するとともに、経験や能力を踏まえた任用を行うことで、効果的な業務遂行が図れた。 ○任期満了に伴う退職者5人（累計6人）は市内定住につながった。 ○これまでの制度運用を踏まえ、引き続き市が求める人材の確保、U・Iターン及び移住定住の推進に努めていく必要がある。				
		採用年度	応募	採用決定	中途退職	任期満了	在職
		R2	27人	5人	4人	1人	
		R3	31人	8人	3人	5人	0人
		R4	27人	5人	0人		5人
		R5	18人	4人	0人		4人
		R6	10人	2人	0人		2人
		合計	113人	24人	7人	6人	11人

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	20,716千円	20,739千円	23千円	(参考)当初予算額	99.8%					
	目	05 広報費					24,591千円	課	秘書広報広聴課			
	事業	01 広報広聴事業										
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金(1/2)	272千円						
目的	市民の市政参加の推進及び市政情報の共有を図るため、広報紙を発行するとともに、LINEなどのSNSやコミュニティFM放送の活用により、市政情報等を効果的に発信する。			府補	きょうと地域連携交付金(市政情報放送事業)	3,100千円						
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金(1/4)	136千円						
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	10,000千円						
				諸収入	広報郵送料負担金	62千円						
			諸収入	有料広告収入	1,177千円							
主要な事務・事業の概要	地域の出来事や市政情報を効果的に発信するため、広報紙等の発行及びSNSで発信する経費を支出した。		成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○広報業務経費 398千円 <ul style="list-style-type: none"> ・広報用資材・事務用品等経費等 386千円 ・旅費(取材等) 12千円 ○負担金 34千円 <ul style="list-style-type: none"> ・日本広報協会会費 24千円 ・京都府広報協議会会費 10千円 <p>【参考】京丹后市LINEの登録者数：8,861人(令和7年3月末現在)</p>								
	<ul style="list-style-type: none"> ○広報紙作成経費 13,948千円 <ul style="list-style-type: none"> ・広報京丹後印刷製本代(年12回発行) 8,695千円 20,500部(10・11月号は20,750部) ・おしらせ版印刷製本代(年12回発行) 3,476千円 20,200部 ・広報紙音訳データ作成委託料 1,005千円 ・編集用ソフト使用料 259千円 ・インターネット回線使用料 69千円 ・広報紙発送料 444千円 ○市政情報発信経費 6,336千円 <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後コミュニティFM(FMたんご)放送委託料 5,412千円 ・公式LINE運用・保守委託料 924千円 			<ul style="list-style-type: none"> ○広報紙及びおしらせ版の発行、ホームページ、SNS、防災行政無線、コミュニティFMの活用により、市政情報等を市民へ広く発信することができた。 ○できるだけ多くの市民の声を反映させた広報紙制作のため、アンケート調査等の企画を検討する必要がある。 ○SNS等の情報発信方法や、広報紙を市外向け情報発信ツールとして活用するなど、更に効果的な情報発信の方法を模索する必要がある。 								

予算科目	款	02 総務費	1,982千円	2,002千円	20千円	執行率	部 市長公室
	項	01 総務管理費				99.0 %	
	目	05 広報費				(参考)当初予算額	
	事業	02 市ホームページ運用管理事業				2,002千円	
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	諸収入 有料広告収入			220千円
目的	市ホームページにより市政情報やくらしの情報、災害情報、子育て情報、移住・定住情報、観光・イベント情報、企業・事業主向け情報などを提供し、市民の利便性の向上や市民参画の推進、市の魅力発信による交流人口・関係人口の増加を図る。						
主要な事務・事業の概要	市民サービスの向上や市民参画の推進、移住や観光による交流人口の増加を図るためのホームページの管理に係る経費を支出した。						
	○市ホームページ運用保守管理委託料	1,982千円					
成果・課題	○新着設定やフェイスブック連携など、情報の拡散を意識したページ更新を実施。安定したホームページの管理・運用を行うことができた。 ○さらにホームページの発信力を高めるため、研修の実施などによる職員のスキルアップも含め、積極的な更新や掲載を心がけるなど、より利便性の高いホームページづくりを図る必要がある。						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							25,410千円	25,442千円	32千円	99.8 %
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	02 大宮庁舎管理事業										25,448千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	公有財産使用料	3,560千円						
目的	大宮庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適切に維持管理する。			諸収入	大宮庁舎光熱水費負担金	2千円						
				諸収入	公衆電話料	1千円						
				諸収入	市有自動車損害共済金	22千円						
主要な事務・事業の概要	<p>行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。</p> <p>○庁舎維持管理経費 24,791千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス） 11,490千円 修繕料（トイレ温水便座、空調設備基板ほか） 1,830千円 施設清掃委託料（庁舎内清掃） 1,096千円 施設保守点検等委託料 2,126千円 （自家用電気工作物保安管理、自動ドア、エレベーターほか） 会計年度任用職員任用経費（日直1人） 1,567千円 宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 4,713千円 環境衛生管理委託料（建築物衛生法に基づく業務） 1,624千円 その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料） 345千円 			<p>○公用車維持管理経費 514千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料費、修繕費（3台） 422千円 車検費用 対象車2台（登録手数料、自動車重量税） 62千円 保険料（自動車損害保険料3台、自賠責保険料2台） 30千円 <p>○駐車場用地借上料（社協支所前職員駐車場 289㎡） 105千円</p>								
	成果・課題	<p>○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。</p> <p>○公用車の計画的な修繕・更新を行うとともに、現在改修中の庁舎の適切な管理・運営及び経費節減に努める必要がある。</p>										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							21,275千円	21,437千円	162千円	99.2 %
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	03 網野庁舎管理事業										16,839千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	公有財産使用料	187千円						
目的	網野庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適切に維持管理する。			諸収入	網野庁舎光熱水費負担金	280千円						
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。 ○庁舎維持管理経費 20,406千円 <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油等） 4,931千円 修繕料（維持管理） 1,044千円 施設清掃委託料 799千円 設備維持管理費及び保守点検業務委託料（自家用発電機工作物保安管理、空調機、エレベーター等） 1,496千円 除草作業委託料 65千円 会計年度任用職員任用経費（日直1人） 1,639千円 宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 4,713千円 その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか） 219千円 工事請負費（受変電設備修繕） 5,500千円 			○公用車維持管理経費 869千円 <ul style="list-style-type: none"> 公用車燃料費、修繕料（4台分） 739千円 車検費用（対象3台：登録手数料、自動車重量税） 82千円 保険料（自動車損害保険料4台分、自賠責保険料2台分） 48千円 								
	成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを維持する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎及び公用車の老朽化による維持補修経費の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							37,964千円	38,045千円	81千円	99.7%
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	04 丹後庁舎管理事業										25,068千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	公有財産使用料	254千円						
目的	丹後庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車を適切に維持管理する。			諸収入	丹後庁舎光熱水費負担金	807千円						
				諸収入	市有自動車損害共済金	135千円						
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。			○公用車維持管理経費		787千円						
	○庁舎維持管理経費 37,177千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油等） 6,700千円 ・修繕料（自動ドア錠修繕、トイレ詰まり解消修繕ほか） 1,036千円 ・施設清掃等委託料 885千円 ・設備保守点検等委託料 1,557千円 （自家用電気工作物保安管理、エレベーター、自動ドア、空調設備ほか） ・会計年度任用職員任用経費（日直1人） 1,600千円 ・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 4,713千円 ・環境衛生管理委託料 1,709千円 ・その他経費（消耗品費、清掃用具借上料ほか） 551千円 ・水道開閉栓手数料 1千円 ・工事請負費 18,425千円 <ul style="list-style-type: none"> 〔 庁舎空調設備改修 9,955千円 〕 〔 庁舎照明制御設備改修 8,470千円 〕 			<ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（4台） 647千円 ・車検費用 対象車3台（登録手数料、自動車重量税） 92千円 ・保険料（自動車損害保険料3台） 48千円 								
				成果・課題	○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○地域公民館や図書室の機能を有しているほか、JA京都間人支店、市社協丹後支所が庁舎を利用することにより、効率的な管理運営に努めた。 ○塩害と経年劣化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的な改修・修繕を行う必要がある。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							12,378千円	12,391千円	13千円	99.8 %
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	05 弥栄庁舎管理事業										12,230千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	諸収入	弥栄庁舎光熱水費負担金	1,892千円						
目的	弥栄庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。			諸収入	弥栄庁舎火災保険料負担金	1千円						
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。			<ul style="list-style-type: none"> ○公用車維持管理経費 449千円 <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費、修繕料（3台） 366千円 ・車検費用 対象車2台（登録手数料、自動車重量税） 48千円 ・保険料（自動車損害保険料2台） 35千円 ○土地借上料 753千円 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎敷地及び駐車場（2,171.15㎡） 								
	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎維持管理経費 11,176千円 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費及び燃料費（電気、上下水道、灯油等） 2,907千円 ・修繕料（庁舎内維持補修） 398千円 ・施設清掃委託料（庁舎内清掃） 235千円 ・設備保守点検等委託料 1,089千円（エレベーター、自動ドア、消防設備、自家用電気工作物） ・会計年度任用職員任用経費（日直1人） 1,690千円 ・宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 4,714千円 ・その他経費（消耗品費、ごみ持込処理手数料ほか） 143千円 			成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。 ○庁舎の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。 ○庁舎の一部を事務所活用している外部団体と庁舎内の調整会議を行い効率の良い共同管理に努めた。今後も連携して、引き続き管理経費の節減等に努めていく必要がある。 							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							13,677千円	13,773千円	96千円	99.3 %
	目	08 庁舎管理費										(参考)当初予算額
	事業	06 久美浜庁舎管理事業										13,484千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	使用料	公有財産使用料	92千円						
目的	久美浜庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。			諸収入	久美浜庁舎光熱水費負担金	354千円						
			諸収入	市有自動車損害共済金	76千円							
主要な事務・事業の概要	行政推進の拠点となる庁舎及び公用車の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費を支出した。			○公用車維持管理経費		594千円	成果・課題					
	○庁舎維持管理経費 12,492千円 <ul style="list-style-type: none"> 光熱水及び燃料費（電気、上下水道、ガス、灯油） 3,646千円 修繕料（庁舎外部軒天部、トイレ自動水栓等） 1,166千円 施設清掃委託料 475千円 施設保守点検委託料 768千円 （リフト、自動ドア、自家用電気工作物、消防設備） 会計年度任用職員任用経費（日直1人） 1,600千円 宿日直業務委託料（宿直1人、日直1人） 4,714千円 庁舎清掃用具借上料 25千円 その他経費（消耗品、ごみ処理手数料ほか） 98千円 			<ul style="list-style-type: none"> 燃料費、修繕料（車4台、自転車1台） 485千円 車検費用 対象車2台（登録手数料、自動車重量税） 79千円 保険料（自賠責保険料2台） 30千円 ○庁舎倉庫借上料 591千円 （土地853.50㎡、建物663.96㎡）								
			○庁舎の適正な維持管理に努め、安全・安心のまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。				○庁舎及び公用車の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に改修や更新を行う必要がある。					
			○地域公民館、図書室、社会福祉協議会、シルバー人材センターが庁舎を利用しており、庁舎の利用にあたっては、今後も各団体と市民局間の連携、連絡を密に行う必要がある。									

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							259千円	260千円	1千円	99.6 %
	目	08 庁舎管理費										(参考)繰越予算額
	事業	06 久美浜庁舎管理事業（繰越）										260千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源									
目的	久美浜庁舎の円滑な運営を行うため、庁舎及び公用車等を適切に維持管理する。											
主要な事務・事業の概要	<p>令和6年3月22日に発生した庁舎玄関外側の自動ドアの修繕。年度末での事案発生のため、年度内の事業完了が見込めないことから繰り越したもの。</p> <p>○庁舎維持管理経費 259千円</p> <p>・修繕料（庁舎玄関外側自動ドア） 259千円</p>											
	成果・課題	<p>○事案発生後、迅速に対応を行い、約2週間で復旧することができた。</p> <p>○今回の庁舎玄関外側の自動ドア2枚のうち1枚を修繕したが、長年、風雨にさらされ経年劣化が進んでおり、今後、反対側ドアでも生じる可能性があるため、計画的に改修を行う必要がある。</p>										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							9,510千円	9,604千円	94千円	99.0 %
	目	09 企画費										(参考)当初予算額
	事業	01 国際交流・多文化共生推進事業										9,716千円
基本計画	24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（国際交流・多文化共生推進事業）	1,900千円						
				寄附金	ふるさと応援寄附金	100千円						
目的	京丹後市国際交流協会と連携・協力し、外国人相談支援に取り組むほか、国際交流員（CIR）を任用することにより、幅広い分野における国際交流を推進し、多文化共生社会の実現を目指す。			諸収入	新市町村振興宝くじ市町村等交付金	1,532千円						
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員（国際交流員）任用経費（1人）		4,698千円	○京丹後市国際交流協会活動費補助金		3,800千円						
	【活動実績】国際交流事業の企画、市発行者の翻訳等			【活動概要】								
	・報酬、費用弁償、社会保険料、雇用保険料、共済負担金		4,577千円	会員数：個人会員101人、団体会員28団体（令和7年3月末時点）								
	・自治体国際化協会負担金		121千円	・国際理解教室（4回、参加者：292人）								
	○多文化共生推進プラン評価検討会議（1回開催）		85千円	・日本語教室（学習者：51人、延べ参加人数519人）								
・委員（10人）及びアドバイザー（1人）謝金		58千円	・外国語講座（3講座、参加者：36人、ケーブルテレビ等での放送）									
・費用弁償		27千円	・ビーチクリーン（参加者42人、交流会38人）等									
○事務経費		33千円										
・旅費、有料道路通行料、駐車場使用料												
○委託料		894千円	成果・課題	○国際交流員の配置により、イベントや来賓対応での通訳を通じ、国際理解の促進を図った。また、広報資料等の翻訳を行い、外国人市民の方が暮らしやすい環境の整備を進めた。								
・外国人相談支援業務委託料（相談件数137件）		759千円		○多文化共生推進プラン評価検討会議を開催し、外国人市民の状況、第3次多文化共生推進プランに基づく取組状況等について共有を図った。								
・多文化共生等事業委託料（研修会参加者11人）		135千円		○京丹後市国際交流協会に外国人相談支援業務を委託することで、外国人への適切な情報提供と相談対応ができた。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							10,322千円	10,336千円	14千円	99.8 %
	目	09 企画費										(参考)当初予算額
	事業	02 京丹後市夢まち創り大学運営事業										10,483千円
基本計画	24 国際交流・多文化共生と広域連携の促進		国補	デジ 外田園都市国家構想交付金(1/2)	4,830千円							
目的	市内の各地域と大学が連携・協働するフィールドワークなどの実践的な活動を支援し、地域の産品を用いた商品開発、イベントやワークショップの企画・運営等を通し、地域課題の解決や地域の活性化を図る。					主な財源						
主要な事務・事業の概要	○京丹後市夢まち創り大学運営補助金 7,981千円 ・コーディネート業務等委託料 6,997千円 ・シェアハウス維持管理費(浄化槽、火災保険等) 72千円 所在地：丹後町中浜 ・シェアハウス運営費(家賃、光熱水費、器具等使用料等) 863千円 ・振込手数料、費用弁償等 49千円 ※ 学生の来丹人数：延べ491人(R5：延べ1,118人) シェアハウス利用人数：延べ98人(R5：延べ544人) 地域と大学の協働により、参加7大学で13プログラムを実施(R5：11大学、17プログラム) ※ 大学の主な活動内容 ・地域住民だけでなく地域外の消費者も含む協働型の農作業イベントの実施(田植え及び稲刈り) ・地域の米や野菜を活用した商品開発 ・市内織物事業者へのインターンシップ ・小学生向け染色体験イベントの実施 ・避難所運営マニュアルの作成及び防災イベントの開催 ・地域公共交通に関する現地調査 ・地域紹介冊子の作成 ・カードゲームを活用した地域の魅力発信 ・耕畜連携の提案 等			○市マイクロバスの運行経費 2,259千円 (京丹後市⇄京都市内：年間26回、延べ299人利用) ・燃料費 373千円 ・バス運転委託料 1,481千円 ・有料道路通行料 405千円 ○オンライン連携等必要経費 82千円 ・拠点施設(旧郷小学校校舎)の通信運搬費(電話代、Wi-Fi利用料)								
	成果・課題	○大学生が地域とともに商品の開発や、移住・定住をテーマとしたワークショップを開催するなど、各大学の専門性を活かした活動が実施された。 ○オンライン会議の増加などにより来丹人数が減少する中、オンラインを併用した、より密度の高いフィールドワークの在り方や、大学生のU・Iターンにつながる仕組みづくりなど、新たな取組を検討する必要がある。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 47,730千円	最終予算額 47,731千円	不用額 1千円	執行率	部 市長公室	
	項	01 総務管理費				99.9 %		
	目	09 企画費				(参考)当初予算額		
	事業	03 韓哲・まちづくり夢基金				2,571千円		課 政策企画課
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源 財産収入 韓哲・まちづくり夢基金利子収入 2,573千円 寄附金 ふるさと応援寄附金 45,157千円					
目的	韓昌祐氏からの寄附金を活用し、本市の教育、文化、芸術等まちづくりにつながる人材育成、顕彰等を行うことを目的に設置した「韓哲・まちづくり夢基金」への積立金							
主要な事務・事業の概要	○韓哲・まちづくり夢基金積立金（寄附分：581件）		45,157千円		<充当：8事業、30,698千円> ①グローバル人材育成事業 12,448千円 ②遠隔教育実施事業 158千円 ③韓哲・まちづくり夢基金事業補助金 12,647千円 ④SDGs推進事業 550千円 ⑤高等学校全国募集入学生応援事業 1,995千円 ⑥大学等受験料支援事業 172千円 ⑦第4回京丹後市民陸上記録会 238千円 ⑧京丹後市文化芸術振興計画及び文化庁移転に伴う文化芸術推進事業 2,490千円			
	○韓哲・まちづくり夢基金積立金（利子分）		2,573千円					
	(参考)基金の状況 (単位：千円)							
	令和5年度末 現在高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現在高 ①-②+③+④			
		繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④				
	644,024	30,698	2,573	45,157	661,056			
							成果・課題	

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額 12,747千円	最終予算額 12,779千円	不用額 32千円	執行率	部 市長公室
	項	01 総務管理費				99.7%	
	目	09 企画費				(参考)当初予算額	
	事業	04 韓哲・まちづくり夢基金事業				10,130千円	
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源 繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 12,647千円				
目的	韓哲・まちづくり夢基金を活用し、本市の教育、文化、芸術又はスポーツの振興、地域経済活性化のための新産業の興隆その他のまちづくりに繋がる人材育成、顕彰等を行う者に対して、企画公募型の補助金を交付して支援し、市民等の夢の実現を後押しする。						
主要な事務・事業の概要	○韓哲・まちづくり夢基金運用委員会経費（委員6人、3回開催） 内容：基金の活用方法等の審議、補助事業の選定 ・委員報酬（第1回：7千円/人、第2回・第3回：4千円/人） ・費用弁償等		95千円 86千円 9千円	○親子狂言体験・こまねこ夜灯り狂言会 420千円 ○丹後活性化プロジェクト 374千円 ○京丹後とカンボジアを繋ぐグローバル人材交流プロジェクト 1,000千円 ○「こまねこ」が未来を担う子供たちへ、ふるさとへの想いを育むプロジェクト 1,000千円 ○みんなでつくるマップで五箇の自慢を再発見事業 995千円 ○カンボジアのスタジアム視察と異文化交流で価値観を上げよう！ 1,000千円 ○地域スポーツ振興 モルックイベントの開催 672千円			
	○韓哲・まちづくり夢基金事業補助金 12,647千円 市内団体・個人から15事業の申請があり、韓哲・まちづくり夢基金運用委員会での審査を経て、全ての事業を採択し補助金を交付した。 ①第20回マルハンカップ学童野球記念大会 1,000千円 ②キコリ谷シネマとキコリ谷ピアノ 1,000千円 ③子どもたちに食×アートの体験を提供する芸術文化教育事業 1,000千円 ④絵本からの街づくり 1,000千円 ⑤ウィーン冬期音楽講習会参加 1,000千円 ⑥丹後から能楽師プロジェクト イチから教わる能楽（初級・中級） 186千円 ⑦「Dr.谷 ひと粒の麦」絵本作成 1,000千円 ⑧子どもが能を学ぶプロジェクト 1,000千円		5千円	成果・課題	○韓哲・まちづくり夢基金運用委員会を開催し、基金の適正な活用方法の検討や補助事業の選定を行った。 ○韓哲・まちづくり夢基金を活用し、市民が夢の実現に向けて取り組む活動に対して補助金を交付することにより、その夢の実現を後押しした。		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							527千円	528千円	1千円	99.8 %
	目	09 企画費										(参考)当初予算額
	事業	05 総合計画・総合戦略推進事業										1,135千円
基本計画	29 幸福度指標を活用した施策点検		主な財源									
目的	第2次京丹後市総合計画及び第2期京丹後市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理を行うとともに、第2次総合計画の計画期間が令和6年度までとなっていることから、京丹後市総合計画審議会を開催し、第3次京丹後市総合計画を策定する。											
主要な事務・事業の概要	○総合計画審議会開催経費（委員30人、4回開催） 433千円 内容：第2次総合計画「基本計画」及び第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況並びに第3次総合計画策定に係る審議											
	・委員報酬（4千円/人） 366千円 ・費用弁償等 67千円											
主要な事務・事業の概要	○未来創生ワークショップ開催経費（6回開催） 94千円 内容：第3次総合計画の策定に当たり、次代を担う若者や女性のまちづくりに対する意見等を聴取するためのワークショップ											
	①峰山高等学校（1年生約120人）9月13日 ②若者（16人）10月4日 ③女性（6人）10月5日 ④清新高等学校（2年生約40人）10月16日 ⑤丹後緑風高等学校（企画経営科1・2年生約40人）10月16日 ⑥中学生（3人）11月29日 ・参加者等謝金 84千円 ・費用弁償、消耗品費（模造紙） 10千円		成果・課題	○総合計画審議会を開催し、未来創生ワークショップなどを通じて、多くの市民の意見を反映した第3次京丹後市総合計画を策定することができた。 ○引き続き人口減少対策等、総合計画に基づく取組を進めていく必要がある。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室						
	項	01 総務管理費				100.0 %								
	目	09 企画費	1,135,859千円	1,135,859千円	0千円	(参考)当初予算額	課	ふるさと応援推進課						
	事業	06 ふるさと応援基金				980,026千円								
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	財産収入	ふるさと応援基金利子収入			1,131千円						
				寄附金	ふるさと応援寄附金			1,134,728千円						
目的	ふるさと応援寄附金を活用した活力あるふるさとづくりを推進することを目的に、ふるさと応援基金へ積立を行う。													
主要な事務・事業の概要	○ふるさと応援基金積立金 1,135,859千円 ・ふるさと応援寄附金分：1,134,728千円、利子分：1,131千円 ・寄附件数：80,298件 (参考) 基金の状況 (単位：千円)			<充当：30事業、1,028,568千円> 主な充当事業										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">令和6年度 当初現在高 ①</th> <th colspan="3">令和6年度中増減額</th> <th rowspan="2">令和6年度末 現在高 ①-②+(③+④)</th> </tr> <tr> <th>繰入金 ②</th> <th>運用利子 ③</th> <th>積立金 ④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,261,654</td> <td>1,028,568</td> <td>1,131</td> <td>1,134,728</td> <td>1,368,945</td> </tr> </tbody> </table>	令和6年度 当初現在高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現在高 ①-②+(③+④)	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	1,261,654	1,028,568	1,131	1,134,728	1,368,945
令和6年度 当初現在高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現在高 ①-②+(③+④)										
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④											
1,261,654	1,028,568	1,131	1,134,728	1,368,945										
				成果・課題										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室
	項	01 総務管理費				89.6 %		
	目	09 企画費	1,135,658千円	1,266,079千円	130,421千円	(参考)当初予算額	課	ふるさと応援推進課
	事業	07 ふるさと応援寄附金推進事業				884,179千円		
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		寄附金	ふるさと応援寄附金		945,921千円		
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金		195千円		
目的	ふるさと納税制度を活用した寄附者への返礼として市の特産品等を贈ることにより、自主財源の増加を図るとともに特産品のPRを図る。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○ふるさと応援寄附金推進支援経費		1,091,472千円	○ふるさと産品創出支援事業補助金（2件）		549千円		
	・ポータルサイト（13サイト）運営業務		1,078,929千円	・鮮度抜群・濃厚肉厚生食岩牡蠣をご家庭へお届け！プロジェクトほか		CF寄附実績額：1,374千円、補助対象経費：4,647千円		
	・ワンストップ特例申請業務（31,548件）		4,900千円	補助率：寄附額の10分の4（※補助対象経費の額の合計額が上限）				
	・データ分析・マーケティング戦略業務		3,947千円	○ふるさと産品生産強化等支援事業補助金（5件）		22,520千円		
	・ふるさと納税管理システム管理運営業務		396千円	・冷凍パンなのにまるで焼きたて！？京パン後増産大作戦ほか		CF寄附実績額：58,190千円、補助対象経費：22,588千円		
	・Amazonサイト新規登録手数料		3,300千円	補助率：寄附額の10分の4（※補助対象経費の額の合計額が上限）				
	○クレジット決済手数料		9,330千円	参考		繰越明許費を除いた最終予算額		1,137,474千円
	インターネットからの寄附申込に対し、クレジット決済等で対応			実質的な予算執行率				99.8 %
	○企業版ふるさと納税推進経費		4,352千円	■令和7年度への繰越事業		128,605千円		
	・寄附受付業務委託料		3,803千円	・ふるさと産品生産強化等支援事業補助金（1件）		令和7年7月完了		
マッチング事業者経由の寄附に対する手数料（寄附額×15～20%）			成果・課題		○魅力あるページづくり、検索対策、広告運用などを行ったことにより、寄附額の増加（年間23.3億円）及び特産品のPRが図られた。			
・データサービス利用手数料		396千円	○新たな返礼品創出や既存返礼品の生産力拡充を狙った支援制度により、8件（うち1件繰越）のプロジェクトを実施することができ、返礼品の多様化が図られた。		○更なる寄附件数及び寄附金額の増加を図るため、各ポータルサイトのページづくりや、返礼品の拡充、関係者との連携体制の構築、効果的なプロモーションの実施などに一層取り組む必要がある。			
・需用費（パンフレット、封筒、感謝状）		153千円						
○ふるさと産品創出等支援事業推進業務委託料（2件）		392千円						
「#ふるさと納税3.0」事業への金融機関によるマッチング支援								
○会計年度任用職員任用経費（事務補助員2人）		6,988千円						
○寄附手続事務関係経費（消耗品費等）		55千円						

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							47,178千円	47,178千円	0千円	100.0 %
	目	09 企画費										(参考)繰越予算額
	事業	07 ふるさと応援寄附金推進事業（繰越）										47,178千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源									
目的	ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングにより、新たなふるさと製品の創出等を推進する。											
主要な事務・事業の概要	○ふるさと産品生産強化等支援事業補助金（1件） 47,178千円 ・「もっともっと松葉ガニ！」生産能力大拡充プロジェクト CF寄附実績額：117,945千円 補助対象経費：55,450千円 補助率：寄附額の10分の4（※補助対象経費の額の合計額が上限）											
	成果・課題	既存返礼品の生産力拡充を狙った支援制度により、1件のプロジェクトを実施することができ、返礼品の多様化が図られた。										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	30,050千円	30,132千円	82千円	99.7%						
	目	09 企画費				(参考)当初予算額						
	事業	08 ふるさとブランド推進事業				43,435千円						
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	国補	デジ 刈田園都市国家構想交付金（1/2）	809千円						
		府補		京都府ふるさと応援交付金	561千円							
目的	地域、関係機関等との連携やデータ分析に基づくプロモーションにより、ふるさと納税を活用した地域ブランディング及び地域経済の活性化を目指す。			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	28,000千円						
主要な事務・事業の概要	<p>○プロモーション経費 26,099千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税特設サイト等充実費用 5,374千円 ふるさと納税を通じたシティプロモーションを展開するため、ページ内画像のブラッシュアップ等 ウェブ広告等PR費用 6,389千円 <ul style="list-style-type: none"> ポータルサイト内でのPR広告 1,393千円 SNSやプレスリリース配信サービス等によるPR 1,321千円 雑誌等の紙媒体によるシティプロモーション 3,675千円 PRグッズ等作成費用 1,101千円 <ul style="list-style-type: none"> イベント配布用 2,000個、ビニールバッグ 5,000枚等 総合パンフレット等作成費用 12,410千円 <ul style="list-style-type: none"> まちの魅力発信、ふるさと納税返礼品紹介を1冊に集約（40,000部）し、送付希望の寄附者への発送（約20,400部）のほかイベント等で配布。また、高額返礼品を特集したパンフレット（3,000部）を作成し、ポータルサイトコンシェルジュ等を通じてPR PRイベント参加費用（出展料、イベント消耗品等） 825千円 <ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税制度を通じた返礼品の魅力、まちの取り組みをPRするため、ポータルサイト主催のイベントや都市部タワーマンション内でのPRイベント等に参加 		<p>○京丹後市ふるさとネットワーク運営経費 1,618千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 高速バスでの会員募集チラシ配架、会員向け地域情報等の発信 <p>○事務経費 2,333千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費（事務用品） 315千円 印刷製本費（お礼状 94,000枚） 376千円 旅費、有料道路通行料、駐車場使用料（イベント等） 1,642千円 									
	成果・課題			<p>○ポータルサイト内のPR等に加え、メルマガ、Web広告やSNS、雑誌・パンフレット等の幅広い媒体を活用したほか、リアルイベントで関係機関と連携した直接的なPRを行うことにより、本市の認知拡大や魅力発信を図ることができた。</p> <p>○本市や地場産品等の魅力をより深く伝え、実際の来訪など本市のファン化につなげていくため、発信内容や対象によりの確な媒体や手法を選定し、より効果的なプロモーションに取り組む必要がある。</p>								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室	
	項	01 総務管理費				100.0 %			
	目	09 企画費				(参考)当初予算額			
	事業	09 まちづくり委員会運営事業					372千円	課	政策企画課
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源						
目的	市民の市政への参加を促し、自治と協働によるまちづくりを推進するため、「まちづくり委員会」を開催する。								
主要な事務・事業の概要	○まちづくり委員会開催経費（委員12人、2回開催） 137千円 内容：京丹後市まちづくり基本条例について、市長の諮問により、本市に ふさわしいものであり続けているかについて審議し、改正案の答申 をとりまとめた。 答申日：令和7年1月9日								
	・委員報酬（4千円/人） 108千円 ・費用弁償 29千円								
			成果・課題	まちづくりの最高規範である京丹後市まちづくり基本条例の在り方を諮問し、充実した議論を行うことができた。					

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							27千円	27千円	0千円	100.0%
	目	09 企画費										(参考)当初予算額
	事業	10 野村克也メモリアルプロジェクト推進事業										131千円
課	政策企画課											
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源									
目的	野村克也メモリアル事業の検証・提案等を行う野村克也メモリアルプロジェクト委員会を開催し、本市の名誉市民である故野村克也氏の功績を称え、顕彰する。											
主要な事務・事業の概要	○野村克也メモリアルプロジェクト委員会経費		27千円									
	内容：野村克也賞検討チームにおいて野村克也賞の検討											
	・野村克也賞検討チーム謝金（委員6人×4千円、1回開催）		24千円									
	・費用弁償		3千円									
	【野村克也語録作品展】											
	野村克也ベースボールギャラリー		：R7.3.8～R7.3.17									
	ショッピングセンターメイン		：R7.3.19～R7.3.30									
	成果・課題	○野村克也メモリアルプロジェクト委員会（野村克也賞検討チーム）において、野村克也賞の創設に向けた検討を行った。 ○高校書道部の生徒が自ら選んだ野村語録を作品にして展示会を開催し、高校生自らが野村克也氏の言葉に触れることができたほか、市民へ発信することができた。										

予算科目	款	02 総務費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費								3,859千円	4,506千円	647千円	85.6 %
	目	09 企画費											(参考)当初予算額
	事業	13 SDGs推進事業											1,299千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）			主な財源	国補	デジ 刈田園都市国家構想交付金（1/2）		475千円					
					繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金		550千円					
目的	令和3年5月の「SDGs未来都市」への選定を契機として、市域におけるSDGsの理念の浸透を図るとともに、その達成に向けた多様な主体による取組を後押しするための各種施策を展開し、SDGsを原動力とした地方創生を推進する。												
主要な事務・事業の概要	OSDGsチャレンジ支援事業補助金			252千円		○丹後万博開催実行委員会補助金				2,359千円			
	SDGsの達成に資する公益的な事業を行う市民活動団体等を支援					高校生が企画・運営するSDGsの祭典「丹後万博」の開催を支援							
	区分	実施主体	事業概要	補助金額		<ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和6年10月27日（日） 場所 丹後王国「食のみやこ」 来場者数 約2,500人 							
①	長尾城古道を守る会	長尾城古道大谷ルートのか所に安全柵・安全ロープを設置し、散策しやすくすることで、長尾城を多くの人に知ってもらおう。	206千円		○「若者発！SDGs共創プロジェクト」実施経費（コーディネート業務委託料）				550千円				
①	京丹後文化のまちづくり実行委員会	継続が危ぶまれている各地の郷土芸能や伝統行事を映像記録に残し、地域での教育資材として活用することで、郷土芸能・伝統行事の継承を側面的に支援する。	46千円		中高生向け出前講座の実施 令和7年2月5日（水） 丹後緑風高校久美浜学舎								
①SDGsまちづくり協働型：補助率2/3、上限300千円													
OSDGsプラットフォーム（特設サイト）の運営			698千円		成果・課題	○補助金制度や特設サイトの運用により、多様な主体によるSDGs活動の促進を図ることができた。							
令和5年3月に開設した、市内の企業や団体等のSDGs関連情報を集約し、発信する特設サイトを運営						○丹後万博や中高生向け出前講座の開催により、SDGsの普及啓発に加え、社会課題の解決に向けて行動できる人材の育成にも資することができた。OSDGsの目標年次である2030（令和12）年に向け、「京丹後市SDGsとともに創生・発展するまちづくり推進条例」に基づき、積極的な取組を展開していく必要がある。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室													
	項	01 総務管理費							5,803千円	5,804千円	1千円	99.9 %									
	目	09 企画費										(参考)当初予算額									
	事業	16 まち・ひと・しごと創生基金										0千円									
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源	財産収入 まち・ひと・しごと創生基金利子収入 3千円		課		ふるさと応援推進課													
目的	ふるさと応援寄附金（企業版ふるさと納税）を活用して地方創生事業を推進することを目的に、まち・ひと・しごと創生基金へ積立を行う。			寄附金 ふるさと応援寄附金 5,800千円																	
主要な事務・事業の概要	○まち・ひと・しごと創生基金 5,803千円 ・ふるさと応援寄附金分：5,800千円、利子分：3千円 ・寄附件数：6件			<充当：2事業、3,800千円> ・新たな地域コミュニティ推進事業 2,800千円 ・学びの変革推進事業 1,000千円																	
	(参考) 基金の状況 (単位：千円)			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">令和5年度末 現在高 ①</th> <th colspan="3">令和6年度中増減額</th> <th rowspan="2">令和6年度末 現在高 ①-②+(③+④)</th> </tr> <tr> <th>繰入金 ②</th> <th>運用利子 ③</th> <th>積立金 ④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,800</td> <td>3,800</td> <td>3</td> <td>5,800</td> <td>5,803</td> </tr> </tbody> </table>						令和5年度末 現在高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現在高 ①-②+(③+④)	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	3,800	3,800	3	5,800
令和5年度末 現在高 ①	令和6年度中増減額			令和6年度末 現在高 ①-②+(③+④)																	
	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④																		
3,800	3,800	3	5,800	5,803																	
			成果・課題																		

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							26,994千円	27,308千円	314千円	98.8 %
	目	09 企画費										(参考)当初予算額
	事業	50 企画一般経費										4,485千円
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		国補		デジタル田園都市国家構想交付金（1/2）		1,005千円					
目的	京都府北部7市町で組織する京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会等への負担金や各種会議等への参加経費等、市政及び広域行政の推進を図るための経費		主な財源									
主要な事務・事業の概要	○「職員政策提言プロジェクト」実施経費 238千円 市民ニーズや社会的な要請の変化に迅速に対応し、様々な課題を解決するため、若手職員を中心に柔軟で斬新な発想を積極的に取り入れ、新たな取組を提言するプロジェクト ・講師謝金（3回） 162千円 ・職員旅費等（情報収集、外部機関等との意見交換等） 76千円 【令和6年度実績】 参加者24人が5つのグループに別れ、「スマート農業推進にむけての基地局の設置」、「本市出身などの大学生と連携したまちづくり」、「市役所内協力体制の構築」、「地域おこし協力隊制度の更なる活用策」、「ふるさと納税制度を活用したプロジェクト」について提案			○事務経費（消耗品費、旅費、有料道路通行料等） 102千円 ○過年度国庫支出金返還金 22,989千円 物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金 受 入 済 額 163,154千円 実 績 額 140,165千円 返 還 額 22,989千円 ※給付金・定額減税一体支援枠のうち、住民税均等割のみ課税世帯等に 対する給付金への充当分								
	○負担金 3,665千円 ・全国半島振興市町村協議会負担金 20千円 ・京都府丹後半島振興期成会負担金 10千円 ・全国過疎地域連盟負担金 286千円 ・京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会負担金 3,344千円 ・平和首長会議メンバーシップ負担金 2千円 ・幸せリーグ負担金 3千円			成果・課題	○政策提言プロジェクトでは、地域課題解決に資する政策を提言するだけでなく、人材育成のため研修としても位置付け取組を進めた。 ○京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会による7市町連携の取組を推進し、圏域全体の活性化や課題解決に向け、各市町の強みやスケールメリットを活かした取組を実施した。							

予算科目	款	O2 総務費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																											
	項	O1 総務管理費								34,254千円	34,313千円	59千円	99.8 %																																							
	目	10 移住・定住推進費											(参考)当初予算額																																							
	事業	O1 地域おこし協力隊活動事業											35,387千円	課	地域コミュニティ推進課																																					
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源																																																	
目的	人口減少や高齢化が進む中、地域外の人材を誘致し、地域の再生・活性化に向けた活動により、地域力の維持・強化を図る。																																																			
主要な事務・事業の概要	○地域おこし協力隊（任用型 1人）報酬等		3,250千円	○地域おこし協力隊（任用型）の活動等に係る経費		879千円																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な活動地域</th> <th>所管課</th> <th>区分</th> <th>任用始期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久美浜町佐濃地域</td> <td>久美浜市民局</td> <td>継続</td> <td>令和4年1月～</td> </tr> </tbody> </table>		主な活動地域	所管課	区分	任用始期	久美浜町佐濃地域	久美浜市民局	継続	令和4年1月～		<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費（公用車燃料代） 9千円 ・ 役務費（賃貸住宅仲介手数料） 60千円 ・ 使用料及び賃借料（家屋借上料、自動車借上料） 810千円 																																								
	主な活動地域	所管課	区分	任用始期																																																
	久美浜町佐濃地域	久美浜市民局	継続	令和4年1月～																																																
	○地域おこし協力隊（委託型 10人）業務委託料		26,685千円	○地域おこし協力隊起業支援補助金（3件）		3,000千円																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な活動地域</th> <th>所管課</th> <th>区分</th> <th>任用始期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町五箇地域</td> <td>峰山市民局</td> <td>継続</td> <td>令和3年9月～</td> </tr> <tr> <td>大宮町全域</td> <td>大宮市民局</td> <td>継続</td> <td>令和3年9月～</td> </tr> <tr> <td>網野町全域</td> <td>網野市民局</td> <td>継続</td> <td>令和元年11月～</td> </tr> <tr> <td>網野町島津地域</td> <td>地域コミュニティ推進課</td> <td>継続</td> <td>令和5年2月～</td> </tr> <tr> <td>丹後町宇川地域</td> <td>丹後市民局</td> <td>継続</td> <td>令和5年3月～</td> </tr> <tr> <td>丹後町間人地域</td> <td>地域コミュニティ推進課</td> <td>継続</td> <td>令和5年12月～</td> </tr> <tr> <td>弥栄町全域</td> <td>弥栄市民局</td> <td>継続</td> <td>令和3年9月～</td> </tr> <tr> <td>弥栄町吉野地域</td> <td>地域コミュニティ推進課</td> <td>継続</td> <td>令和6年3月～</td> </tr> <tr> <td>弥栄町野間地域</td> <td>地域コミュニティ推進課</td> <td>新規</td> <td>令和7年1月～</td> </tr> <tr> <td>久美浜町一区地域</td> <td>地域コミュニティ推進課</td> <td>継続</td> <td>令和5年3月～</td> </tr> </tbody> </table>		主な活動地域	所管課	区分	任用始期	峰山町五箇地域	峰山市民局	継続	令和3年9月～	大宮町全域	大宮市民局	継続	令和3年9月～	網野町全域	網野市民局	継続	令和元年11月～	網野町島津地域	地域コミュニティ推進課	継続	令和5年2月～	丹後町宇川地域	丹後市民局	継続	令和5年3月～	丹後町間人地域	地域コミュニティ推進課	継続	令和5年12月～	弥栄町全域	弥栄市民局	継続	令和3年9月～	弥栄町吉野地域	地域コミュニティ推進課	継続	令和6年3月～	弥栄町野間地域	地域コミュニティ推進課	新規	令和7年1月～	久美浜町一区地域	地域コミュニティ推進課	継続	令和5年3月～		<p>※任期は原則3年間（R元～R3年度任用：新型コロナ任期特例の場合延長あり） ※市内の隊員 年度内延べ17人（任用型4人、委託型11人、共創型2人） 年度末人数10人（年度末退任者は除く） ※年度内延べ人数17人のうち本事業以外で予算執行した隊員は6人（任用型：政策企画課3人、委託型：観光振興課1人、共創型：政策企画課1人、農業振興課1人）</p>				
	主な活動地域	所管課	区分	任用始期																																																
	峰山町五箇地域	峰山市民局	継続	令和3年9月～																																																
	大宮町全域	大宮市民局	継続	令和3年9月～																																																
	網野町全域	網野市民局	継続	令和元年11月～																																																
網野町島津地域	地域コミュニティ推進課	継続	令和5年2月～																																																	
丹後町宇川地域	丹後市民局	継続	令和5年3月～																																																	
丹後町間人地域	地域コミュニティ推進課	継続	令和5年12月～																																																	
弥栄町全域	弥栄市民局	継続	令和3年9月～																																																	
弥栄町吉野地域	地域コミュニティ推進課	継続	令和6年3月～																																																	
弥栄町野間地域	地域コミュニティ推進課	新規	令和7年1月～																																																	
久美浜町一区地域	地域コミュニティ推進課	継続	令和5年3月～																																																	
○クラウドサービス利用料		440千円	成果・課題	<p>○各隊員が地区での協力活動や地域行事にも積極的に参加するなど、地域の再生・活性化に向けた活動を行い、地域力の維持・強化に寄与できた。 ○委託型協力隊を配置し、新たな地域コミュニティ組織と連携した地域課題の解決及び地域ならではの事業づくりや魅力の創出等に寄与ができた。 ○任期終了後の起業を見据えた経営スキルの向上、新規隊員の受け入れに向けた地域の体制づくりなどが課題である。</p>																																																
移住希望者が登録するポータルサイトで、新規隊員の募集情報を発信																																																				

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	市長公室
	項	01 総務管理費	59,423千円	59,492千円	69千円	99.8 %						
	目	10 移住・定住推進費				(参考)当初予算額						
	事業	02 移住促進・空家改修支援事業				30,174千円	課	政策企画課				
基本計画	14 安全でうるおいのある住環境の形成											
目的	移住希望者の相談窓口・案内業務や情報発信、移住希望者のためのお試し移住体験住宅の運営、空家改修等の経費や若年層のU・Iターン者への住宅購入等に係る経費に対して補助金の交付を行い、本市への移住・定住を促進する。		主な財源	国補	デザイン 刈田園都市国家構想交付金 (1/2)		5,122千円					
				府補	移住促進事業費補助金 (1/2)		17,200千円					
				諸収入	お試し移住体験住宅貸付料		420千円					
主要な事務・事業の概要	○京丹後市移住支援センター設置運営経費 〔受託事業者〕 一般社団法人丹後暮らし探求舎 〔センター所在地〕 京丹後市峰山町杉谷 〔業務内容〕 ・移住相談員（2人）による移住相談対応、現地案内 ・ホームページ、SNS等による情報発信 ・定住促進プログラム企画運営 ほか ※令和6年度中の移住者：49世帯、80人（所管課把握数） 相談件数：約360件		8,445千円	○移住促進・空家改修支援事業補助金		47,851千円						
	○お試し移住体験住宅運営等経費（弥栄町の1棟分） 〔利用件数等〕 6件、16人		559千円	・移住促進住宅整備事業 [府補助分] 19件 〔空家改修補助〕 [市単独分] 9件		38,452千円 9,100千円						
	○移住イベント参加等経費（職員旅費等）		20千円	・空家流動化促進事業 [府補助分] 2件 〔所有者家財撤去補助〕 [市単独分] 2件		200千円 99千円						
				○若者U・Iターン住宅取得等応援補助金		2,548千円						
				・住宅改修費用補助7件（上限：300千円）		1,948千円						
				・住宅購入費用補助4件（上限：150千円）		600千円						
				成果・課題	○京丹後市移住支援センターを設置し、移住後の定住支援まで含めてきめ細やかな相談対応を行うことができた。 ○空家の改修工事等に補助金を交付することにより、移住者の定住や空家の活用を進めることができた。 ○若年移住者向けの補助制度により、Uターン者を含む若年層の移住定住を促進することができた。 ○移住以外にも地域と関わる方法が多様化する中、地域のニーズを汲み取りながら施策の検討を行っていく必要がある。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							18,163千円	18,358千円	195千円	98.9%
	目	10 移住・定住推進費										(参考)当初予算額
	事業	04 京丹後未来創生人材育成事業										23,607千円
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	国補	デジタル田園都市国家構想交付金(1/2)	4,028千円						
目的	高校生や若者が、地域の方や大学生と交流しながら未来のまちづくりへのチャレンジに取り組む拠点として、京丹後市未来チャレンジ交流センターを設置運営する。また、高校生と企業、地域の方や団体をつなぎ、高校生の意識の変化や気づきを促すコーディネーターを市内の高校に配置し、丹後学やキャリア教育など小中学校で醸成してきた郷土への思いを深化させ、地元定着率の向上を図る。			寄附金	ふるさと応援寄附金	2,400千円						
主要な事務・事業の概要	○地域おこし協力隊活動経費 9,025千円 高校生と地域の架け橋となるコーディネーターを任用、配置 2人×12か月、1人×5か月 〔主な活動場所〕峰山高等学校、丹後緑風高等学校、清新高等学校 ・会計年度任用職員（地域おこし協力隊）報酬等 6,831千円 ・旅費（費用弁償、普通旅費） 152千円 ・需用費（消耗品費、燃料費） 188千円 ・役務費（通信運搬費、仲介手数料） 193千円 ・使用料及び賃借料 1,661千円 （自動車借上料3台、家屋借上料2件、敷金等1件）			○京丹後市未来チャレンジ交流センター運営経費 9,138千円 ・京丹後市未来チャレンジ交流センター運営業務委託料 8,056千円 支援員による高校生・若者・地域の人などのアイデア・企画のコーディネート等を委託 委託先：一般社団法人まちの企画部 ・需用費（光熱水費） 191千円 ・役務費（通信運搬費） 69千円 ・使用料及び賃借料（駐車場使用料、家屋借上料） 822千円 ※令和6年度中に実現した未来のまちづくりに寄与する プロジェクト数：79件（継続案件含む） 来訪者数：延べ1,737人								
				成果・課題	○高校へのコーディネーター（地域おこし協力隊員）の配置により、教員とは異なる視点で高校生と地域をつなぎ、高校生の新たな気づきや意識・行動の変化につなげることができた。 ○京丹後市未来チャレンジ交流センターの設置により、高校生や若者のチャレンジへの伴走支援を行い、様々な企画を通して若者・地域・企業が交流し、若者が地元への愛着を深めるきっかけをつくることができた。 ○京丹後市未来チャレンジ交流センターの来訪者数が減少傾向にあることから、高校生への周知方法や来訪のきっかけ作りを工夫する必要がある。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							7,553千円	7,586千円	33千円	99.5 %
	目	10 移住・定住推進費										(参考)当初予算額
	事業	05 空家利活用推進事業										7,295千円
基本計画	14 安全でうるおいのある住環境の形成		主な財源	国補 デジ 外田園都市国家構想交付金(1/2)			1,633千円					
目的	空家バンクの運営や空家に関する相談対応、伴走支援、所有者アンケートに基づく空家の掘り起こし、情報発信等を行うとともに、空家等利活用推進検討会を設置し空家活用のための方策等を検討し、空家の流通促進と空家所有者等への啓発を図る。											
主要な事務・事業の概要	○空家掘り起こし経費 147千円 空家所有者等に対し今後の意向や地区への情報提供可否等について確認するアンケート調査を実施し、空家所有者へのアプローチ等に活用した。(網野町、丹後町、久美浜町の681件の空家を対象、325件分の回答を受領) ・印刷製本費 11千円 ・通信運搬費 136千円		○定住空家情報バンク運営経費 421千円 ・ホームページ保守委託料 355千円 ・クラウドサービス利用料 66千円 ※令和6年度登録件数：115件 令和6年度成約件数：92件(令和5年度以前登録分も含む)									
	○空家相談窓口設置・運営経費 6,697千円 京丹後市空き家相談窓口を業務委託により設置運営し、受託事業者が雇用する相談員1人を地域おこし協力隊員として委嘱した。 ・空家相談窓口設置運営業務委託料 3,120千円 ・地域おこし協力隊マネジメント業務委託料 3,577千円 [受託事業者] 一般社団法人丹後暮らし探求舎 [空き家相談窓口業務内容] ・空家に関する相談対応、伴走支援、所有者等へのアプローチ ・空家利活用推進のための連携体制整備 ・情報発信、空家所有者や空家予備軍への啓発 ※令和6年度新規相談対応物件数：64件		○空家等利活用推進検討会開催経費(3回開催) 288千円 ・謝金(アドバイザー1人、委員12人) 150千円 ・費用弁償 44千円 ・職員旅費等 94千円									
				成果・課題	○京丹後市空き家相談窓口を設置運営し、アンケート調査において相談窓口への所有者情報の提供に同意を得られた空家所有者へのアプローチ、相談者に応じたきめ細やかな相談対応や伴走支援、イベント実施等による啓発を行うことができた。 ○定住空家情報バンクの運営により、空家所有者と利活用希望者のマッチングを図ることができた。 ○空家等利活用推進検討会での検討結果をもとに、利活用推進策を実施、検証していく必要がある。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							129,236千円	129,265千円	29千円	99.9 %
	目	13 地域自治推進費										(参考)当初予算額
	事業	01 自治組織活動支援事業										129,265千円
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金	25,000千円						
目	市民が自主的・主体的に行う住民自治活動を支援し、市と地域との協働を推進して住みよい地域社会を実現するため、各町区長連絡協議会等に交付金を交付する。			市債	過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債ワト）	60,000千円						
主要な事務・事業の概要	○地域振興交付金 126,718千円 〔算出方法〕 均等割200万円＋世帯割5,400円×直近の国勢調査の世帯数 ・峰山町区長会 27,861千円 ・大宮町区長協議会 22,995千円 ・網野町区長連絡協議会 29,367千円 ・丹後町区長連絡協議会 13,915千円 ・弥栄町区長連絡協議会 11,628千円 ・久美浜町区長連絡協議会 20,952千円			○区長連絡協議会運営事業交付金 2,460千円 ・京丹後市区長連絡協議会 300千円 ・峰山町区長会 360千円 ・大宮町区長協議会 360千円 ・網野町区長連絡協議会 360千円 ・丹後町区長連絡協議会 360千円 ・弥栄町区長連絡協議会 360千円 ・久美浜町区長連絡協議会 360千円 ○先進地視察職員随行旅費、区長会会場借上料 58千円								
	成果・課題	市からの照会や依頼に基づく文書配付などの取扱事務、地域環境の整備、集会所の維持管理、コミュニティ活動等に対し交付金を交付することにより、自治会活動の支援及び市と地域との協働を推進することができた。										

予算科目	款	02 総務費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費								29,400千円	29,400千円	0千円	100.0%
	目	13 地域自治推進費											(参考)当初予算額
	事業	02 コミュニティ支援事業											24,632千円
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり			主な財源	繰入金		ふるさと応援基金繰入金		13,000千円				
					諸収入		自治宝くじコミュニティ助成金		5,000千円				
目的	持続可能な地域づくりを進めるため、地区や市民活動団体等が行うハード及びソフト事業にそれぞれ必要な支援を行い、自治と協働によるまちづくりを進める。												
主要な事務・事業の概要	○集会施設整備費補助金				7,769千円		○コミュニティビジネス応援補助金【補助率：2/3以内】				1,416千円		
	補助率:修繕1/3以内、まちづくり計画事業1/2以内、世帯数29戸以下5/9以内						地域産業の活性化及び教育・子育てに関するコミュニティビジネスを支援（2件）						
	区分	町名	地区等	事業内容	総事業費	補助金額	○自治宝くじコミュニティ助成金【補助率10/10以内】				5,000千円		
	修繕	丹後町	乗原区	屋内修繕	1,930	980	コミュニティ備品の整備を支援				(単位：千円)		
			畑区	敷地舗装	2,411	1,205							
		久美浜町	円頓寺区	倉庫改修	3,880	1,888							
			永留区	遊具設置	3,825	1,835							
			島区	倉庫移設	7,494	1,861							
	合計				19,540	7,769							
	※事業費1,000千円以上を対象												
○施設修繕・村おこし事業補助金【各市民局】				15,215千円									
・集会施設等簡易修繕及び整備事業				13,525千円									
地区が所有する施設及び設備の修繕及び整備を支援（118件）													
・村おこし・地域づくり事業				1,000千円									
地区等が行う環境景観づくり・地域福祉活動等を支援（8件）													
・その他事業				690千円									
府民運動に係る継続事業等を支援（6件）													
成果・課題						○市民活動団体などが実施する地域の活力の向上や課題解決などの取組を支援することで、持続可能な地域づくりの一助とすることができた。							
						○自治組織が行うコミュニティ備品の整備に対して支援を行うことで、地域コミュニティ活動の充実及び強化に資することができた。							
						○地区集会施設等の整備・修繕について、建物や備品の老朽化により申請相談件数が増加傾向にあるため、緊急性等を勘案して助成する必要がある。							

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							57,417千円	57,529千円	112千円	99.8 %
	目	13 地域自治推進費										(参考)当初予算額
	事業	03 新たな地域コミュニティ推進事業										56,245千円
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	国補	デザイン 外田園都市国家構想交付金(1/2)		7,311千円					
目的	過疎化・少子高齢化等の進展により地域運営が困難になりつつある状況を踏まえ、「新たな地域コミュニティ」の組織づくりや、若者や女性が参画しやすい場づくり、協同労働による事業づくりの活動を支援するとともに、地域づくり支援員を各市民局に配置して地域の取り組みを支援し、持続可能な地域づくりを進める。			繰入金	ふるさと応援基金繰入金		259千円					
				繰入金	まち・ひと・しごと創生基金繰入金		2,800千円					
主要な事務・事業の概要	○「新たな地域コミュニティ」組織づくり事業		18,317千円		○ふるさと納税活用型地域プロジェクト事業補助金		3,059千円					
	・新たな地域コミュニティ設立支援事業補助金		17,106千円		ふるさと納税を活用して寄附金を募った地域プロジェクトに対して、寄附金を財源とした補助金を交付							
					交付組織：島津、野間、久美浜一区、久美浜二区、佐濃（5組織）							
					○協同労働推進事業		784千円					
					・協同労働推進業務委託料		484千円					
					協同労働セミナー（全5回、延べ38人参加）							
					労働者協同組合の設立を目指す団体支援（10回）							
					・協同労働事業補助金（1団体）上限300千円、補助率1/2		300千円					
					○地域づくり支援員任用経費（6人×12か月）【各市民局】		23,185千円					
					・会計年度任用職員任用経費（地域づくり支援員）		23,165千円					
				・旅費等（先進地視察）		20千円						
				○負担金 全国水源の里連絡協議会負担金等		26千円						
				○旅費等 第16回全国水源の里シンポジウム等		174千円						
				成果・課題	○地域づくり支援員を中心に「新たな地域コミュニティ」のモデル地域として30地域の活動を支援することができた。							
					○推進大会の開催を通して各地域の事例等を共有し、地域づくりの機運醸成ができたほか、ビジネスチャットツールによるネットワークを構築し、地域同士が交流し学び合える仕組みを形成できた。							
				○令和7年度から全34地域が新コミュ本稼働となる中、組織の運営を担う人材の育成及び活動の活性化に向けた支援が重要である。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							10,415千円	10,415千円	0千円	100.0%
	目	13 地域自治推進費										(参考)当初予算額
	事業	04 特定地域づくり事業										11,788千円
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	国補	特定地域づくり事業推進交付金(1/4)	5,207千円						
目的	「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」による「特定地域づくり事業協同組合制度」に基づき、年間を通じた雇用環境を創出する事業を実施する団体を支援し、地域社会の維持及び地域経済の活性化に寄与する人材の確保及びその活躍の推進を図る。			寄附金	ふるさと応援寄附金	500千円						
主要な事務・事業の概要	<p>○特定地域づくり事業推進補助金(1件) 10,415千円</p> <p>補助率: 1/2以内</p> <p>補助上限: 2,000千円/年・人(派遣職員人件費)</p> <p>3,000千円/年(事務局運営費)</p> <p>【組合の概要】</p> <p>名称: 京丹後地域づくり協同組合(久美浜町佐野450番地)</p> <p>京都府認定日: 令和4年11月10日(特定地域づくり事業の認定)</p> <p>組合員数: 12者(令和7年3月現在)</p> <p>派遣労働者数: 6人(令和7年3月現在)</p>		<p>【参考】特定地域づくり事業協同組合制度の概要</p> <p>人口急減地域において、中小企業等協同組合法に基づく事業協同組合が、特定地域づくり事業(※)を行う場合について、京都府知事が一定の要件を満たすものとして認定したときは、労働者派遣事業を届出で実施することを可能とするとともに、組合運営費について財政支援を受けることができるようになるもの。</p> <p>(※)特定地域づくり事業とは、マルチワーカー(季節ごとの労働需要等に応じて複数の事業者の事業に従事)に係る労働者派遣事業をいう。</p> <p>【組合の運営経費に対する財政支援イメージ】</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">1/2 利用料金収入</td> <td style="text-align: center;">1/4 国交付金</td> <td style="text-align: center;">1/8 特別 交付税</td> <td style="text-align: center;">1/8 市単費</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">1/2 市財政支援 (特定地域づくり事業推進補助金)</p>						1/2 利用料金収入	1/4 国交付金	1/8 特別 交付税	1/8 市単費
	1/2 利用料金収入	1/4 国交付金	1/8 特別 交付税	1/8 市単費								
成果・課題	<p>○市外出身者延べ6人を派遣労働者として正規雇用することで移住を促進するとともに、繁忙期を迎えた事業者の一時的な労働力不足を解決することができた。</p> <p>○事業の持続性を高めるために、組合員数の増加、派遣労働者の確保及び自律的な運営に向けた組合としての自主財源の確保が課題である。</p>											

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室			
	項	01 総務管理費				100.0 %					
	目	13 地域自治推進費				5,541千円	5,541千円	0千円	(参考)当初予算額	課	各市民局
	事業	05 地域活性化イベント補助金							6,890千円		
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源								
目的	地域イベントを支援し、地域の活性化を促進する。										
主要な事務・事業の概要	○地域活性化イベント補助金		5,541千円								
			(単位：千円)								
	イベント名	所管市民局	開催日	参加人数	補助金額						
	丹後夜の市	峰山市民局	8月12日	2,000人	1,600						
	おおみや生き生きフェスタ	大宮市民局	開催なし		0						
	宇川観光祭	丹後市民局	7月26日他	1,400人	420						
	間人みなと祭	丹後市民局	7月27日	10,000人	720						
	弥栄・丹後秋の祭典	弥栄・丹後市民局	開催なし		0						
	やさか納涼祭	弥栄市民局	7月20日	8,500人	2,500						
	久美浜まるかじりまつり	久美浜市民局	10月6日	1,000人	301						
合計			22,900人	5,541							
成果・課題	<p>○各地域で開催されるイベントを支援することで地域の活性化を図ることができた。</p> <p>○各イベントとも今後継続していくためには、イベントを担う人材の育成が課題となっている。</p>										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							19,319千円	19,320千円	1千円	99.9 %
	目	13 地域自治推進費										(参考)当初予算額
	事業	06 集会施設等指定管理施設運営事業										17,472千円
基本計画	21 市民参画・協働によるまちづくり		主な財源	市債 過疎地域持続的発展特別事業債（過疎債）		7,000千円						
				諸収入 公有財産使用料		12千円						
目的	地域の活動の拠点となる市所有集会施設について、地区等を指定管理者に指定して管理運営を行い、地域コミュニティ活動の充実及び強化を図る。											
主要な事務・事業の概要	○指定管理委託料（10施設）		15,135千円		○指定管理施設修繕工事		4,184千円					
	(単位：千円)				・野間基幹集落センター		718千円					
	町名	指定管理施設名	金額	大広間エアコン更新 等								
	大宮町	五十河地区基幹集落センター	695	・久美浜各センター修繕分		2,801千円						
	弥栄町	野間基幹集落センター	212	機業センターエアコン新設								
	久美浜町	久美浜婦人センター	1,979	農業センター和室エアコン更新								
		久美浜林業センター	1,405	健康センター和室エアコン更新								
		久美浜農業センター	2,138	林業センター屋上防水シート修繕 等								
		久美浜機業センター	1,820	・緊急対応分		665千円						
		久美浜果樹センター	1,516	機業センター電力計器箱更新 等								
久美浜健康センター		1,533										
久美浜ぎょそんセンター		2,012										
久美浜福祉センター	1,825											
合計		15,135										
成果・課題	○指定管理者による適切な管理運営により、良好な利用環境を提供した。 ○老朽化など施設の状況に応じ、効率的・効果的に管理運営を行う必要がある。											

予算科目	款	02 総務費	1,088千円	最終予算額 1,100千円	不用額 12千円	執行率 98.9 % (参考)当初予算額 1,100千円	部 市長公室																						
	項	01 総務管理費																											
	目	14 地域振興費																											
	事業	04 久美浜公会堂等管理事業																											
基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営）		主な財源 使用料 久美浜公会堂使用料 38千円																										
目的	市民及び地域社会の福祉の増進と文化の向上を図るため、久美浜公会堂及び浜公園（屋外トイレを含む）の管理を行う。																												
主要な事務・事業の概要	○久美浜公会堂維持管理経費 389千円 ・消耗品費（掃除用具、消臭剤、石鹸ほか） 13千円 ・光熱水費（公会堂電気・上下水道） 123千円 ・修繕料（火災報知設備） 108千円 ・施設清掃委託料（公会堂） 83千円 ・消防設備等保守点検委託料 44千円 ・防火対象物定期点検報告業務委託料 18千円		○浜公園維持管理経費 699千円 ・消耗品費（トイレットペーパー、除草剤ほか） 18千円 ・修繕料（浜公園防護フェンス、男子トイレ仕切り） 335千円 ・施設清掃委託料（浜公園・浜公園トイレ） 346千円																										
	※久美浜公会堂利用状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数</th> <th>人数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>102</td> <td>3,082</td> <td>教室、各種イベント、発表会、遠足など</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>105</td> <td>2,665</td> <td>教室、各種イベント、発表会、遠足など</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>139</td> <td>8,503</td> <td>教室、各種イベント、発表会、遠足など</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>146</td> <td>9,075</td> <td>教室、各種イベント、発表会、遠足など</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>140</td> <td>9,118</td> <td>教室、各種イベント、発表会、遠足など</td> </tr> </tbody> </table>		年度	回数	人数	備考	令和2年度	102	3,082	教室、各種イベント、発表会、遠足など	令和3年度	105	2,665	教室、各種イベント、発表会、遠足など	令和4年度	139	8,503	教室、各種イベント、発表会、遠足など	令和5年度	146	9,075	教室、各種イベント、発表会、遠足など	令和6年度	140	9,118	教室、各種イベント、発表会、遠足など	成果・課題	○施設が常に良好な状態にあるよう維持管理を適切行った。 ○管理人が常駐していないため、利用者から破損、汚損等の情報収集を行い状況を確認の上、必要な修繕等を適宜実施した。 ○経年劣化による維持補修費用の増加が見込まれるため、計画的な修繕を行う必要がある。	
年度	回数	人数	備考																										
令和2年度	102	3,082	教室、各種イベント、発表会、遠足など																										
令和3年度	105	2,665	教室、各種イベント、発表会、遠足など																										
令和4年度	139	8,503	教室、各種イベント、発表会、遠足など																										
令和5年度	146	9,075	教室、各種イベント、発表会、遠足など																										
令和6年度	140	9,118	教室、各種イベント、発表会、遠足など																										

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																																															
	項	01 総務管理費							189,177千円	189,177千円	0千円	100.0%																																																											
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額																																																											
	事業	02 地方バス路線運行維持対策事業										160,635千円																																																											
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実	府補 線入金	市町村運行確保生活路線維持費補助金 地域振興基金線入金	7,850千円 65,000千円	課	政策企画課																																																																	
目的	国及び府と協調して生活交通路線バスの運行を支援し、生活交通としての地域のバス路線を維持・確保する。		主な財源																																																																				
主要な事務・事業の概要	○市町村運行確保生活路線維持費補助金（国庫対象外路線分） 18,084千円 自主運行路線の維持に対する補助 (単位：便/日(平日)、千円)			【国庫路線分】 (単位：便/日(平日)、千円)																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>系統名</th> <th>起点</th> <th>主な経由地</th> <th>終点</th> <th>便数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>弥栄網野砂丘線</td> <td>清新高校前</td> <td>網野駅</td> <td>久美浜温泉湯元館</td> <td>11</td> <td>18,084</td> </tr> </tbody> </table>			系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額	弥栄網野砂丘線	清新高校前	網野駅	久美浜温泉湯元館	11	18,084	<table border="1"> <thead> <tr> <th>系統名</th> <th>起点</th> <th>主な経由地</th> <th>終点</th> <th>便数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蒲入線</td> <td>上宮津</td> <td>与謝の海病院</td> <td>経ヶ岬</td> <td>4</td> <td>528</td> </tr> <tr> <td>峰山線</td> <td>野田川丹海前</td> <td>京丹後大宮駅</td> <td>峰山駅</td> <td>13</td> <td>16,544</td> </tr> <tr> <td>海岸線</td> <td>マイン前</td> <td>網野・間人</td> <td>経ヶ岬</td> <td>14</td> <td>41,499</td> </tr> <tr> <td>間人循環線</td> <td>峰山</td> <td>溝谷・間人</td> <td>峰山駅</td> <td>14</td> <td>39,335</td> </tr> <tr> <td>久美浜線</td> <td>マイン前</td> <td>野中・友重</td> <td>久美浜駅</td> <td>12</td> <td>23,786</td> </tr> <tr> <td>丹後峰山線</td> <td>マイン前</td> <td>溝谷・間人</td> <td>経ヶ岬</td> <td>10</td> <td>30,941</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計</td> <td>67</td> <td>152,633</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>						系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額	蒲入線	上宮津	与謝の海病院	経ヶ岬	4	528	峰山線	野田川丹海前	京丹後大宮駅	峰山駅	13	16,544	海岸線	マイン前	網野・間人	経ヶ岬	14	41,499	間人循環線	峰山	溝谷・間人	峰山駅	14	39,335	久美浜線	マイン前	野中・友重	久美浜駅	12	23,786	丹後峰山線	マイン前	溝谷・間人	経ヶ岬	10	30,941	合 計				67	152,633		
	系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額																																																																	
	弥栄網野砂丘線	清新高校前	網野駅	久美浜温泉湯元館	11	18,084																																																																	
系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額																																																																		
蒲入線	上宮津	与謝の海病院	経ヶ岬	4	528																																																																		
峰山線	野田川丹海前	京丹後大宮駅	峰山駅	13	16,544																																																																		
海岸線	マイン前	網野・間人	経ヶ岬	14	41,499																																																																		
間人循環線	峰山	溝谷・間人	峰山駅	14	39,335																																																																		
久美浜線	マイン前	野中・友重	久美浜駅	12	23,786																																																																		
丹後峰山線	マイン前	溝谷・間人	経ヶ岬	10	30,941																																																																		
合 計				67	152,633																																																																		
○地方バス路線運行維持対策補助金（国庫対象路線分） 171,093千円 丹後海陸交通㈱のバス路線の維持に対する補助			※便数は、令和6年4月1日現在																																																																				
【フィーダー系統補助路線分】 (単位：便/日(平日)、千円)			※便数は、令和6年4月1日現在																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>系統名</th> <th>起点</th> <th>主な経由地</th> <th>終点</th> <th>便数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山四辻線</td> <td>峰山駅</td> <td>マイン前</td> <td>四辻</td> <td>10</td> <td>10,839</td> </tr> <tr> <td>峰山延利線</td> <td>峰山</td> <td>マイン前</td> <td>小町公園</td> <td>9</td> <td>7,621</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合 計</td> <td>19</td> <td>18,460</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>			系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額	峰山四辻線	峰山駅	マイン前	四辻	10	10,839	峰山延利線	峰山	マイン前	小町公園	9	7,621	合 計				19	18,460			<p>○路線バスの運行を維持・確保するとともに、地域住民や観光客の足として利便性の維持を図った。</p> <p>○令和7年3月末をもって3路線が廃止となったことから、代替運行について検討、検証していく必要がある。</p> <p>○慢性的な運転士不足により、バス路線が再編・廃止される中、持続可能な公共交通網の確保等について検討・対応していく必要がある。</p>																																										
系統名	起点	主な経由地	終点	便数	補助金額																																																																		
峰山四辻線	峰山駅	マイン前	四辻	10	10,839																																																																		
峰山延利線	峰山	マイン前	小町公園	9	7,621																																																																		
合 計				19	18,460																																																																		
※フィーダーとは、交通網において幹線と接続して支線の役割をもって運行される路線 ※便数は、令和6年4月1日現在 ※令和7年3月31日をもって廃線			成果・課題																																																																				

予算科目	款	02 総務費		本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																																																									
	項	01 総務管理費		14,836千円	20,572千円	5,736千円	72.1 %																																																																											
	目	15 公共交通対策費					(参考)当初予算額	20,511千円	課	政策企画課																																																																								
	事業	03 市営バス運行事業																																																																																
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		主な財源	使用料	市営バス乗車料	2,033千円																																																																												
目的	生活の足として必要な市営の路線バスを運行し、地域の生活交通を維持・確保する。			府補	市町村運行確保生活路線維持費補助金	1,755千円																																																																												
			諸収入	市有自動車損害共済金	77千円																																																																													
主要な事務・事業の概要	○運行管理委託料 10,258千円 (単位：便/日(通常期平日))				〔参考〕路線別の乗車人数の推移 (単位：人)																																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>系統名</th> <th>起点</th> <th>主な経由地</th> <th>終点</th> <th>便数</th> <th>委託金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>弥栄延利線</td> <td>溝谷</td> <td>延利・須川</td> <td>溝谷</td> <td>4</td> <td>4,475千円</td> </tr> <tr> <td>佐濃北線</td> <td>佐野丙</td> <td>久美浜病院</td> <td>久美浜駅</td> <td>7</td> <td>3,500千円</td> </tr> <tr> <td>豊栄竹野線</td> <td>三宅橋</td> <td>間人診療所</td> <td>間人</td> <td>デマンド</td> <td rowspan="2">2,283千円</td> </tr> <tr> <td>宇川線</td> <td>鞍内</td> <td>宇川温泉よし野の里</td> <td>上山</td> <td>デマンド</td> </tr> <tr> <td colspan="5">合計</td> <td>10,258千円</td> </tr> </tbody> </table>						系統名	起点	主な経由地	終点	便数	委託金額	弥栄延利線	溝谷	延利・須川	溝谷	4	4,475千円	佐濃北線	佐野丙	久美浜病院	久美浜駅	7	3,500千円	豊栄竹野線	三宅橋	間人診療所	間人	デマンド	2,283千円	宇川線	鞍内	宇川温泉よし野の里	上山	デマンド	合計					10,258千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>期 間</th> <th>弥栄延利線</th> <th>佐濃北線</th> <th>豊栄竹野線</th> <th>宇川線</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元年10月～R2年9月</td> <td>2,680</td> <td>2,659</td> <td>217</td> <td>189</td> <td>5,745</td> </tr> <tr> <td>R2年10月～R3年9月</td> <td>2,036</td> <td>2,896</td> <td>215</td> <td>186</td> <td>5,333</td> </tr> <tr> <td>R3年10月～R4年9月</td> <td>1,896</td> <td>2,935</td> <td>232</td> <td>182</td> <td>5,245</td> </tr> <tr> <td>R4年10月～R5年9月</td> <td>2,073</td> <td>2,770</td> <td>201</td> <td>325</td> <td>5,369</td> </tr> <tr> <td>R5年10月～R6年9月</td> <td>1,675</td> <td>2,431</td> <td>172</td> <td>378</td> <td>4,656</td> </tr> </tbody> </table>					期 間	弥栄延利線	佐濃北線	豊栄竹野線	宇川線	合計	R元年10月～R2年9月	2,680	2,659	217	189	5,745	R2年10月～R3年9月	2,036	2,896	215	186	5,333	R3年10月～R4年9月	1,896	2,935	232	182	5,245	R4年10月～R5年9月	2,073	2,770	201	325	5,369	R5年10月～R6年9月	1,675	2,431	172	378	4,656
	系統名	起点	主な経由地	終点	便数	委託金額																																																																												
	弥栄延利線	溝谷	延利・須川	溝谷	4	4,475千円																																																																												
佐濃北線	佐野丙	久美浜病院	久美浜駅	7	3,500千円																																																																													
豊栄竹野線	三宅橋	間人診療所	間人	デマンド	2,283千円																																																																													
宇川線	鞍内	宇川温泉よし野の里	上山	デマンド																																																																														
合計					10,258千円																																																																													
期 間	弥栄延利線	佐濃北線	豊栄竹野線	宇川線	合計																																																																													
R元年10月～R2年9月	2,680	2,659	217	189	5,745																																																																													
R2年10月～R3年9月	2,036	2,896	215	186	5,333																																																																													
R3年10月～R4年9月	1,896	2,935	232	182	5,245																																																																													
R4年10月～R5年9月	2,073	2,770	201	325	5,369																																																																													
R5年10月～R6年9月	1,675	2,431	172	378	4,656																																																																													
○運行管理経費（燃料費、修繕料等） 4,578千円				参考		繰越明許費を除いた最終予算額 14,979千円																																																																												
						実質的な予算執行率 99.0 %																																																																												
				■令和7年度への繰越事業		・市営バス車両更新事業（令和7年12月完了予定） 5,593千円																																																																												
				成果・課題		<p>○民間の公共交通機関の維持確保が困難な地域における、住民の移動手段を確保するとともに、利便性の維持を図った。</p> <p>○乗車人数が減少傾向にある中、利用促進策を図るなど、住民の移動手段として維持・確保するための取組を検討・推進をしていく必要がある。</p> <p>○慢性的な運転士不足の中、持続可能な公共交通網の確保等について検討・対応していく必要がある。</p>																																																																												

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							228,725千円	422,300千円	193,575千円	54.1 %
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額
	事業	04 京都丹後鉄道利用促進対策事業										238,081千円
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		主な財源	国補	社会資本整備総合交付金(1/2)	60,803千円						
目的	京都府、兵庫県及び沿線市町が一体となり、京都丹後鉄道の安全・快適な運行の確保に対して支援するとともに、高齢者片道200円レール等により利用促進を図る。			府補	きょうと地域連携交付金(高齢者片道200円レール事業)	3,456千円						
				繰入金	地域振興基金繰入金	25,000千円						
				市債	過疎地域持続的発展特別事業債(過疎債7/7)	46,100千円						
			市債	京都丹後鉄道利用促進対策事業債(合併特例債)	57,700千円							
主要な事務・事業の概要	【丹後2市2町が連携して支援】(利用促進)		7,184千円	○地域公共交通再構築事業費補助金 121,606千円								
	○高齢者片道200円レール事業委託料			7,184千円	基盤部分(橋梁・トンネル)の維持修繕経費等を支援							
	○200円レール利用促進チラシ印刷代			80千円	・京都府宮津線沿線市町分 588,032千円×20.68%							
	〔参考〕200円レール事業利用者の推移				〔令和6年度拠出金合計額(市町・府県拠出金の合計額)636,398千円〕							
	年度	利用人数	備考	○北近畿タンゴ鉄道生活交通改善事業計画協議会負担金 67千円								
	令和2年度	10,286人	2市2町合計 26,229人	○京都丹後鉄道利用促進協議会負担金 150千円								
	令和3年度	10,395人	2市2町合計 25,585人	参考								
	令和4年度	12,261人	2市2町合計 30,185人	繰越明許費を除いた最終予算額 228,754千円								
	令和5年度	13,484人	2市2町合計 30,659人	実質的な予算執行率 99.9 %								
	令和6年度	13,782人	2市2町合計 30,117人	■令和7年度への繰越事業								
	【京都府、兵庫県及び沿線市町が連携して支援】(運行維持整備)		99,638千円	・地域公共交通再構築事業費補助金(令和8年3月完了予定) 193,546千円								
	○北近畿タンゴ鉄道支援費基盤管理補助金			成果・課題								
	基盤部分(線路、電路、車両)の維持修繕や施設保有会社の管理経費等を支援			○京都丹後鉄道の施設所有会社である北近畿タンゴ鉄道(株)に補助金を交付し、同鉄道の運行を支援することができた。								
	・京都府域市町分 350,876千円×28.397%			○高齢者片道200円レールを実施することにより、鉄道の利用促進を図った。								
	〔令和6年度拠出金合計額(市町・府県拠出金の合計額)739,172千円〕			○開業以来約100年が経過し、施設等が老朽化するなど、同鉄道を取り巻く環境は厳しく、継続した支援が必要である。								

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室
	項	01 総務管理費				100.0 %		
	目	15 公共交通対策費				(参考)繰越予算額		
	事業	04 京都丹後鉄道利用促進対策事業(繰越)				81,929千円		
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		主な財源	国補	社会資本整備総合交付金(1/2)	27,563千円	課	政策企画課
目的	京都府、兵庫県及び沿線市町が一体となり、京都丹後鉄道の安全・快適な運行の確保に対して支援する。			市債	京都丹後鉄道利用促進対策事業債(合併特例債)	51,500千円		
主要な事務・事業の概要	○地域公共交通再構築事業費補助金 55,128千円 基盤部分(橋梁・トンネル)の維持修繕経費等を支援 ・京都府宮津線沿線市町分 266,575千円×20.68% ※市町・府県・国庫補助金の合計額 2,888,501千円							
	○鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 26,801千円 鉄道事業の保安度の向上のため、車両設備等の整備に要する経費を補助 ・京都府域宮津線沿線市町分 64,799千円×41.36%			成果・課題	鉄道輸送の安全確保及び利用環境改善のため、施設所有会社である北近畿タンゴ鉄道(株)に補助金を交付し、鉄道の運行の確保を支援した。			

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室																																																							
	項	01 総務管理費							66,465千円	66,639千円	174千円	99.7%																																																			
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額																																																			
	事業	05 駅舎等施設管理事業										66,871千円																																																			
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		主な財源	使用料	公有財産使用料	1,050千円																																																									
目的	市内7駅の維持管理を行うとともに、有人駅（6駅）において各種切符等を販売することにより、鉄道利用者の利便性向上及び鉄道利用促進を図る。			使用料	メモリアルトク美浜使用料	175千円																																																									
				使用料	京丹後大宮駅ふれあいホール使用料、網野観光センター使用料	520千円																																																									
				繰入金	地域振興基金繰入金	33,000千円																																																									
			諸収入	駅舎維持管理費負担金	997千円																																																										
			諸収入	乗車券類販売手数料、JICA使用料等	4,033千円																																																										
主要な事務・事業の概要	○市内7駅維持管理経費		66,465千円	〔参考〕市内各駅乗車人数の推移					(単位：人)																																																						
	・燃料費、光熱水費		5,262千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京丹後大宮</td> <td>39,652</td> <td>35,549</td> <td>39,300</td> <td>40,026</td> <td>34,664</td> </tr> <tr> <td>峰山</td> <td>79,331</td> <td>89,569</td> <td>91,139</td> <td>84,694</td> <td>72,487</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>52,432</td> <td>51,949</td> <td>57,321</td> <td>56,163</td> <td>48,393</td> </tr> <tr> <td>夕日ヶ浦木津温泉</td> <td>27,001</td> <td>23,302</td> <td>27,677</td> <td>24,785</td> <td>24,636</td> </tr> <tr> <td>小天橋</td> <td>20,127</td> <td>22,583</td> <td>26,364</td> <td>21,224</td> <td>19,579</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td>17,830</td> <td>14,779</td> <td>14,565</td> <td>11,673</td> <td>10,691</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>19,587</td> <td>22,502</td> <td>25,129</td> <td>25,058</td> <td>22,083</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>255,960</td> <td>260,233</td> <td>281,495</td> <td>263,623</td> <td>232,533</td> </tr> </tbody> </table>						駅名	R2	R3	R4	R5	R6	京丹後大宮	39,652	35,549	39,300	40,026	34,664	峰山	79,331	89,569	91,139	84,694	72,487	網野	52,432	51,949	57,321	56,163	48,393	夕日ヶ浦木津温泉	27,001	23,302	27,677	24,785	24,636	小天橋	20,127	22,583	26,364	21,224	19,579	かぶと山	17,830	14,779	14,565	11,673	10,691	久美浜	19,587	22,502	25,129	25,058	22,083	合計	255,960	260,233	281,495	263,623	232,533
	駅名	R2	R3	R4	R5	R6																																																									
	京丹後大宮	39,652	35,549	39,300	40,026	34,664																																																									
	峰山	79,331	89,569	91,139	84,694	72,487																																																									
	網野	52,432	51,949	57,321	56,163	48,393																																																									
	夕日ヶ浦木津温泉	27,001	23,302	27,677	24,785	24,636																																																									
	小天橋	20,127	22,583	26,364	21,224	19,579																																																									
	かぶと山	17,830	14,779	14,565	11,673	10,691																																																									
	久美浜	19,587	22,502	25,129	25,058	22,083																																																									
合計	255,960	260,233	281,495	263,623	232,533																																																										
・修繕料（施設・設備の修繕）		1,068千円																																																													
・通信運搬費（電話代）		402千円																																																													
・委託料（清掃、機械警備、券売、設備点検等）		56,685千円																																																													
・土地借上料（駐輪場、駐車場等）		1,220千円																																																													
・会計年度任用職員任用経費（作業員 1人週2日勤務）		1,478千円																																																													
・備品購入費（消火器4本）		31千円																																																													
・その他（消耗品費、ごみ持込手数料等）		319千円																																																													
成果・課題	<p>○駅舎の適正な維持管理及び有人駅での定期券や企画切符、JR線連絡切符等の窓口販売を行い、鉄道利用者の利便性の確保等を推進した。</p> <p>○乗車人数が減少傾向にあるものの、住民の移動手段として、引き続き維持・確保する必要がある。</p> <p>○観光案内や情報発信機能の強化、駅の利便性・快適性の向上とともに、駅周辺を含めたにぎわいづくりを推進する必要がある。</p>																																																														

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室										
	項	01 総務管理費							25,117千円	25,117千円	0千円	100.0%						
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額						
	事業	06 新京丹後MaaS共創プラットフォーム推進事業										0千円						
課	政策企画課																	
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		国補 府補	地域公共交通確保維持改善事業費補助金（定額、2/3）		13,314千円												
				地域公共交通実証支援事業補助金（1/2）		3,715千円												
目的	路線バスの廃止という差し迫った課題への対応とともに、持続可能な公共交通網を再構築することを目的として、分野間の共創により自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）の実証運行を行い、本格運行に向けた効果的な運行の在り方について検証する。		主な財源															
主要な事務・事業の概要	<p>○新京丹後MaaS共創プラットフォーム推進事業補助金 25,117千円</p> <p>実証プロジェクトの実施主体として設立した「新京丹後MaaS共創プラットフォーム」に対し、実証運行、乗降データの分析、令和7年度以降の運行計画の策定等の取組を支援</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎データ収集・分析、運行計画策定、広報経費等 15,681千円 実証運行経費（運行委託料等） 2,526千円 mobiアプリ初期経費・使用料等 6,006千円 各種備品購入費、保険加入経費等 904千円 <p>※MaaSとは</p> <p>あらゆる交通手段をICTを活用して結び付け、一つのサービスとして捉える概念。「新京丹後MaaS」では、各交通手段をつなぐとともに、交通と連動したまちづくり（観光・商業・市民活動等）が各所で展開され、相乗的に発展していくことを目指す。</p>			<p>【実証運行の概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>新京丹後MaaS共創プラットフォーム〔構成団体〕 京丹後市、丹後海陸交通㈱、WILLER TRAINS㈱、（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部、（福）京丹後市社会福祉協議会、大宮町区長協議会、浜詰区、木津連合区、夕日ヶ浦観光協会</td> </tr> <tr> <td>運行形態</td> <td>自家用有償旅客運送（公共ライドシェア） ドライバー：国交大臣認定講習受講済みの第1種運転免許保有者 運送車両：ドライバー所有の自家用車（白ナンバー） 運行管理・整備管理委託先：丹後海陸交通㈱</td> </tr> <tr> <td>運行路線</td> <td>丹海バスの峰山四辻線、峰山延利線、弥栄網野砂丘線を事前予約により路線運行</td> </tr> <tr> <td>実証期間</td> <td>令和6年11月27日～令和6年12月26日</td> </tr> <tr> <td>利用回数</td> <td>93回（峰山四辻線5回、峰山延利線30回、弥栄網野砂丘線58回）</td> </tr> </table>					実施主体	新京丹後MaaS共創プラットフォーム〔構成団体〕 京丹後市、丹後海陸交通㈱、WILLER TRAINS㈱、（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部、（福）京丹後市社会福祉協議会、大宮町区長協議会、浜詰区、木津連合区、夕日ヶ浦観光協会	運行形態	自家用有償旅客運送（公共ライドシェア） ドライバー：国交大臣認定講習受講済みの第1種運転免許保有者 運送車両：ドライバー所有の自家用車（白ナンバー） 運行管理・整備管理委託先：丹後海陸交通㈱	運行路線	丹海バスの峰山四辻線、峰山延利線、弥栄網野砂丘線を事前予約により路線運行	実証期間	令和6年11月27日～令和6年12月26日	利用回数	93回（峰山四辻線5回、峰山延利線30回、弥栄網野砂丘線58回）
	実施主体	新京丹後MaaS共創プラットフォーム〔構成団体〕 京丹後市、丹後海陸交通㈱、WILLER TRAINS㈱、（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部、（福）京丹後市社会福祉協議会、大宮町区長協議会、浜詰区、木津連合区、夕日ヶ浦観光協会																
運行形態	自家用有償旅客運送（公共ライドシェア） ドライバー：国交大臣認定講習受講済みの第1種運転免許保有者 運送車両：ドライバー所有の自家用車（白ナンバー） 運行管理・整備管理委託先：丹後海陸交通㈱																	
運行路線	丹海バスの峰山四辻線、峰山延利線、弥栄網野砂丘線を事前予約により路線運行																	
実証期間	令和6年11月27日～令和6年12月26日																	
利用回数	93回（峰山四辻線5回、峰山延利線30回、弥栄網野砂丘線58回）																	
成果・課題	<p>○路線バスの一部（峰山延利線、峰山常吉線、弥栄網野砂丘線の3路線）が令和7年3月末をもって廃止となることを受け、その代替運行を確立するため、ドライバー募集から運転講習等を経て公共ライドシェアの実証運行を行い、令和7年4月1日からの本格運行につなげることができた。</p> <p>○本格運行の在り方については、今後とも検証していく必要がある。</p>																	

予算科目	款	02 総務費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	市長公室				
	項	01 総務管理費							3,055千円	3,095千円	40千円	98.7%
	目	15 公共交通対策費										(参考)当初予算額
	事業	50 交通対策一般経費										4,444千円
基本計画	15 ひとが行き交う公共交通の充実		主な財源									
目的	公共交通全般の利用促進及び公共交通確保対策業務に関する事務経費											
主要な事務・事業の概要	○公共交通ガイドブック印刷製本費		2,254千円	○負担金		75千円						
	年2回発行、各25,500部 臨時版（5月発行）20,500部			・山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会負担金			参加自治体：京都府北部7市町 25千円					
	○京丹後市公共交通活性化協議会		142千円	・山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議負担金			参加自治体：52自治体（山口県～福井県） 50千円					
	道路運送法に基づくバス運行等に関する協議や、市地域公共交通計画の進捗管理及び改訂を行った。											
	・委員謝金、費用弁償		142千円									
	※委員12人、アドバイザー1人、4回実施											
	○先進地視察経費（職員旅費、有料道路通行料、資料代等）		61千円									
	ライドシェアや自動運転バスなど既存交通を補完する多様な交通手段等の活用に向け、研究・検討を行った。											
	○職員旅費、有料道路通行料、駐車場使用料等		523千円	成果・課題			○公共交通ガイドブックを全戸配付することにより、公共交通の利用促進を図った。 ○持続可能な公共交通網の構築を目指し市公共交通計画を改訂した。 ○慢性的な運転士不足の中、持続可能な公共交通網の確保に向け、公共交通計画に沿って事業を実施していく必要がある。 ○山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議等については、引き続き関係自治体等と連携し、日本海側の高速鉄道の整備実現に向けた取組を進めていく必要がある。					

予算科目	款	07 商工費	本年度決算額 2,118千円	最終予算額 2,149千円	不用額 31千円	執行率	部 商工観光部
	項	01 商工費				98.5 %	
	目	05 観光振興費				(参考)当初予算額	
	事業	07 観光プロモーション推進事業【再掲】				2,613千円	
基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（観光振興事業）			400千円
目的	各種イベントで広報活動を行い、観光資源や観光情報の発信を行うとともに、広域観光団体と連携を図り、域内周遊観光や観光誘致の促進を図る。						
主要な事務・事業の概要	○観光宣伝活動等事務経費 214千円 ・旅費、有料道路通行料等 104千円 ・キャンペーン景品、観光宣伝物品等 110千円 ○広域観光団体負担金 1,864千円 ・（一社）豊岡観光イノベーション（豊岡版DMO） 300千円 ・（公社）京都府観光連盟 390千円 ・北近畿広域観光連盟 1,074千円 ・（特非）ジャパン・フィルムコミッション 100千円 ○観光入込客数及び観光消費額調査費 4千円 市内宿泊施設を対象とした調査に係る返信用封筒（ミニレターパック）代			○「ミニポートピア京丹後9周年競走大会」入賞賞品【政策企画課】 36千円 開催日：9月10日から9月14日まで 開催場所：尼崎ポートレース場 ・BTS京丹後開設9周年記念競走に係る大会入賞商品 36千円 （優勝カップ、丹後コシヒカリ米）			
	成果・課題	○広域観光団体と連携をして、観光資源や観光情報の発信を行い、域内周辺観光の促進や観光客誘致につながった。 ○フィルムコミッション活動の一環である、撮影現場への立ち合いや全国のフィルムコミッション会員との情報共有により、京丹後の認知度向上につながった。					